

2025年度

大 学 院

履 修 要 項

法 学 研 究 科 編

中 央 大 学

充実した研究活動のために

この履修要項は、本大学院の法学・経済学・商学・文学・総合政策の5研究科（理工学研究科、国際情報研究科は別冊）における授業科目の履修や研究活動を行うために必要な基本項目を示したガイドブックです。

内容は、《学業に関する事項》《学生生活に関する事項》《施設・設備に関する事項》および《中央大学大学院関係諸規程等》の5研究科共通編と、《学業に関する事項》（各研究科個別事項）の各研究科編に分類されています。

5研究科共通編の《学業に関する事項》には履修の方法や修了要件が、《学生生活に関する事項》には、学籍に関する事項や研究助成制度などの学生支援システム、そして奨学金制度など充実した学生生活・研究活動を展開していくためのさまざまな事柄が網羅されています。《施設・設備に関する事項》には、大学院学生が関わる施設設備に関する情報が記載されています。そして末尾には、中央大学大学院学則をはじめとする、大学院学生に直接関連する学内諸規程等が収録されています。

また、各研究科の《学業に関する事項》には、各研究科のカリキュラムや学位論文の提出方法に加えて、学位論文審査に関する取扱要領、各研究科の学位授与方針等が収録されています。

なお、具体的な授業内容などについては、manabaで公開されている講義要項をご覧ください。

ご承知のように、近年における学術研究の著しい進展や急激な技術革新、社会経済の高度化・複雑化などは、大学院教育の役割を飛躍的に増大させつつありますが、この社会的な使命に応えていくためには、何よりも学生各自がより高度な学識や能力を身につけ、自立した研究活動を展開することが不可欠です。この要項を活用し、実り多い研究成果が得られるよう心から期待しております。

中央大学大学院

2025年度 文系大学院 学年暦・行事日程表

【法】…法学研究科 【経】…経済学研究科 【商】…商学研究科

【文】…文学研究科 【総】…総合政策研究科 【教職】教職関連

M…博士前期課程 D…博士後期課程 の学生のみに関連する事項です。

※行事日程表に記載のない行事のスケジュールについては、各研究科編の「学業に関する事項」または随時Cplus等でお知らせしますので、ご確認ください。

カレンダー									詳細																																													
全日休講日 祝日の授業実施日							日程	課程		行事予定	5研究科 共通編	各研究科編																																										
								M	D																																													
4月 April <table><tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr><tr><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr><tr><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr><tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				1日(火)～8日(火)	○	○	学習指導期間		
							日	月	火	水	木	金	土																																									
									1	2	3	4	5																																									
							6	7	8	9	10	11	12																																									
							13	14	15	16	17	18	19																																									
							20	21	22	23	24	25	26																																									
							27	28	29	30																																												
							2日(水)	○	○	入学式																																												
							4日(金)	○		既修得単位認定申請 締切日	13頁																																											
							初旬	○	○	給付奨学金 応募締切	39頁																																											
							9日(水)	○	○	前期授業開始																																												
							9日(水)	○	○	指導教授届 提出締切	9頁																																											
							9日(水)	○		【経】基本科目選択届 提出締切		13頁																																										
							中旬	○		【教職】教員免許状一括申請手続き	22頁																																											
							11日(金)～15日(火)	○	○	履修登録期間	14頁																																											
							18日(金)～22日(火)	○	○	履修変更期間	14頁																																											
							14日(月)	○		【教職】「教職履修届」提出締切	21頁																																											
							15日(火)	○		特別聴講制度(単位互換) 手続締切	16頁																																											
29日(火)	○	○	昭和の日(授業実施日)																																																			
30日(水)		○	【法・経・商・文・総】研究状況報告書 提出締切		25・30・31・21・19頁																																																	
30日(水)	○	○	臨時休業日																																																			
5月 May <table><tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr><tr><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr><tr><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1日(木)、2日(金)	○	○	臨時休業日		
							日	月	火	水	木	金	土																																									
											1	2	3																																									
							4	5	6	7	8	9	10																																									
							11	12	13	14	15	16	17																																									
							18	19	20	21	22	23	24																																									
							25	26	27	28	29	30	31																																									
							6日(火)	○	○	振替休日																																												
							7日(水)	○	○	履修届チェックリスト配布開始	14頁																																											
							7日(水)	○		【総】修士論文計画書・題名届 提出締切		14頁																																										
9日(金)	○	○	【文】研究年報・査読付論文 執筆登録締切	43頁																																																		
31日(土)		○	【法・経・商・文・総】研究計画書 提出締切		25・30・31・21・19頁																																																	
31日(土)	○		【商】修士論文題名届 提出締切		19頁																																																	
6月 June <table><tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr><tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr><tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr><tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr><tr><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30						2日(月)	○		修了見込証明書 発行開始	32頁	
							日	月	火	水	木	金	土																																									
1	2	3	4	5	6	7																																																
8	9	10	11	12	13	14																																																
15	16	17	18	19	20	21																																																
22	23	24	25	26	27	28																																																
29	30																																																					
6日(金)	○	○	【法・経・商・文・総】研究年報・査読付論文 応募締切	43頁																																																		
7月 July <table><tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr><tr><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td></tr><tr><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td></tr><tr><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr><tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			8日(火)	○	○	創立記念日(授業実施日)		
							日	月	火	水	木	金	土																																									
									1	2	3	4	5																																									
							6	7	8	9	10	11	12																																									
							13	14	15	16	17	18	19																																									
							20	21	22	23	24	25	26																																									
							27	28	29	30	31																																											
中旬～	○		【法】修士論文中間発表会		17頁																																																	
中旬～	○		【商】修士論文中間報告会		19頁																																																	
21日(月)	○	○	海の日(授業実施日)																																																			
23日(水)～31日(木)	○	○	補講期間																																																			
下旬		○	博士学位授与式																																																			
							※法学研究科の修士論文中間発表会は7月中旬～下旬に行います。詳細は法学研究科編17頁をご覧ください。																																															
							※商学研究科の修士論文中間報告会は7月～9月に行います。詳細は商学研究科編19頁をご覧ください。																																															

カレンダー							日程		課程		行事予定		詳細																																																			
全日休講日 祝日の授業実施日							M		D				5研究科 共通編		各研究科編																																																	
8月 August <table><tr><td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr><tr><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td></tr><tr><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td></tr><tr><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td></tr><tr><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							1日(金)		○	○	夏季休業開始(～9月20日(土))				
							日	月	火	水	木	金	土																																																			
					1	2																																																										
3	4	5	6	7	8	9																																																										
10	11	12	13	14	15	16																																																										
17	18	19	20	21	22	23																																																										
24	25	26	27	28	29	30																																																										
31																																																																
9月 September <table><tr><td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr><tr><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr><tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr><tr><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td></tr><tr><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					中旬		○	○	前期開講科目 成績発表		15頁									
							日	月	火	水	木	金	土																																																			
								1	2	3	4	5	6																																																			
							7	8	9	10	11	12	13																																																			
							14	15	16	17	18	19	20																																																			
							21	22	23	24	25	26	27																																																			
							28	29	30																																																							
							22日(月)		○	○	後期授業開始																																																					
							22日(月)		○	○	履修届チェックリスト配布開始		14頁																																																			
							23日(火)		○	○	秋分の日(授業実施日)																																																					
25日(木)		○	○	【経】基本科目変更届 提出締切		13頁																																																										
25日(木)～26日(金)		○	○	履修変更期間		14頁																																																										
25日(木)		○	○	【法・商・総】研究年報・一般論文または研究ノート 応募締切		43頁																																																										
27日(土)		○		【経】修士論文中間報告会				14頁																																																								
27日(土)			○	【経】博士論文公開研究会				30頁																																																								
27日(土)		○		【総】修士論文中間発表会				15頁																																																								
10月 October <table><tr><td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td></tr><tr><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td></tr><tr><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td></tr><tr><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		10日(金)		○		【法・経・文】修士論文題名届 締切				17・15・20頁							
							日	月	火	水	木	金	土																																																			
										1	2	3	4																																																			
							5	6	7	8	9	10	11																																																			
							12	13	14	15	16	17	18																																																			
							19	20	21	22	23	24	25																																																			
							26	27	28	29	30	31																																																				
13日(月)		○	○	スポーツの日(授業実施日)																																																												
下旬～11月上旬		○		【教職】一括申請ガイダンス		22頁																																																										
29日(水)		○		臨時休業日																																																												
30日(木)		○		全日休講																																																												
31日(金)		○		白門祭期間(全日休講)																																																												
11月 November <table><tr><td>日</td><td>月</td><td>火</td><td>水</td><td>木</td><td>金</td><td>土</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td></tr><tr><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr><tr><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td></tr><tr><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td></tr><tr><td>30</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30							1日(土)～3日(月)		○	○	白門祭期間(全日休講)				
							日	月	火	水	木	金	土																																																			
													1																																																			
2	3	4	5	6	7	8																																																										
9	10	11	12	13	14	15																																																										
16	17	18	19	20	21	22																																																										
23	24	25	26	27	28	29																																																										
30																																																																
4日(火)		○	○	臨時休業日																																																												
24日(月)		○	○	振替休日(授業実施日)																																																												

カレンダー							日程	課程		行事予定	詳細																																											
全日休講日 祝日の授業実施日								M	D		5研究科 共通編	各研究科編																																										
12月 December <table><tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr><tr><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td></tr><tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr><tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td></tr><tr><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td></tr><tr><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				24日(水)	○	○	冬季休業開始(～1月6日(火))		
							日	月	火	水	木	金	土																																									
								1	2	3	4	5	6																																									
							7	8	9	10	11	12	13																																									
							14	15	16	17	18	19	20																																									
							21	22	23	24	25	26	27																																									
							28	29	30	31																																												
1月 January <table><tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td></tr><tr><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td></tr><tr><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	7日(水)	○	○	授業開始		
							日	月	火	水	木	金	土																																									
											1	2	3																																									
							4	5	6	7	8	9	10																																									
							11	12	13	14	15	16	17																																									
							18	19	20	21	22	23	24																																									
							25	26	27	28	29	30	31																																									
							9日(金)	○		修士論文 提出締切日(17:00)																																												
							13日(火)	○	○	臨時休業日																																												
							14日(水)～15日(木)	○	○	後期補講期間																																												
16日(金)～17日(土)	○	○	全日休講																																																			
26日(月)～31日(土)	○	○	後期補講期間																																																			
30日(金)	○	○	休学願提出締切	25頁																																																		
下旬～2月中旬	○		【文】修士論文最終試験(～2月中旬)		20頁																																																	
※文学研究科の修士論文最終試験の日程は、別途お知らせします。																																																						
2月 February <table><tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr><tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr><tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr><tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日(日)	○	○	春季休業開始(～3月31日(火))									
							日	月	火	水	木	金	土																																									
							1	2	3	4	5	6	7																																									
							8	9	10	11	12	13	14																																									
							15	16	17	18	19	20	21																																									
							22	23	24	25	26	27	28																																									
5日(木)	○		【商】修士論文最終試験		20頁																																																	
13日(金)	○		【総】修士論文最終試験		15頁																																																	
17日(火)	○		【法】修士論文最終試験		17頁																																																	
18日(水)	○		【経】修士論文最終試験		15頁																																																	
3月 March <table><tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr><tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr><tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr><tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr><tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr><tr><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					上旬	○		2025年度 修了者発表・成績発表(修了者のみ)	15頁	
							日	月	火	水	木	金	土																																									
							1	2	3	4	5	6	7																																									
							8	9	10	11	12	13	14																																									
							15	16	17	18	19	20	21																																									
							22	23	24	25	26	27	28																																									
29	30	31																																																				
上旬	○	○	2025年度 後期開講・通年科目 成績発表(修了者以外)	15頁																																																		
上旬～4月末		○	特別研究員 ID・パスワード発行期間	41頁																																																		
中旬～下旬		○	博士学位授与式																																																			
中旬～下旬	○		修士学位授与式																																																			
※修了者発表・成績発表の日程は、別途お知らせします。 ※博士学位授与式・修士学位授与式の日程は、別途お知らせします。																																																						

INDEX

◎2025年度文系大学院学年暦・行事日程表	2
◎中央大学大学院の概観〔中央大学の建学の精神／中央大学大学院の使命と目的〕	6
◎法学研究科の学位授与方針、教育課程の編成・実施方針	7

学 業 に 関 す る 事 項

◎法学研究科 修了までの流れについて	12
1. 法学研究科に関する事項	14
■博士前期課程〔履修に関する事項／修士論文／カリキュラムマップ／研究科設置科目一覧〕	14
■博士後期課程〔研究および履修に関する事項／博士学位請求論文／カリキュラムマップ／研究科設置科目一覧〕	25
2. 法学研究科の学位審査に関する取扱要領	37
■法学研究科修士学位論文審査、及び最終試験に関する取扱要領	37
■法学研究科博士学位論文審査、及び最終試験に関する取扱要領	38
3. 法学研究科の学位授与方針に基づく知識・能力の到達度評価表	40
■法学研究科博士前期課程	40
■法学研究科博士後期課程	41

（付録）

◎茗荷谷キャンパスフロアガイド	42
◎多摩キャンパスマップ	46
◎緊急時の避難について	47

中央大学大学院の概観

1. 中央大学の建学の精神 — 實地應用ノ素ヲ養フ —

中央大学は、1885（明治18）年、18人の若き法律家たちによって「英吉利法律学校」として創設されました。

創立者たちがこの学校を設立した目的は、イギリス法（英米法）の長所である法の実地応用に優れた人材を育成するために、イギリス法の全科を教授し、その書籍を著述し、その書庫を設立することにあります。

創立者たちの「建学の精神」は、抽象的体系性よりも具体的実証性を重視し、実地応用に優れたイギリス法についての理解と法知識の普及こそが、わが国の独立と近代化に不可欠であるというものでした。それゆえ「實地應用ノ素ヲ養フ」教育によって、イギリス法を身につけ、品性の陶冶された法律家を育成し、わが国の法制度の改良をめざしたのです。

創立者たちは、イギリス法が明治の日本を近代的な法治国家にするために最も適していると確信し、経験を重んじ自由を尊ぶイギリス法の教育を通して、実社会が求める人材を養成しようとしたのでした。

創立から140年の歴史の中で、「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神は、8学部、大学院8研究科、専門職大学院2研究科、4附属高等学校、2附属中学校を擁する総合学園となった現在、多様な学問研究と幅広い実践的な教育を通して

「行動する知性。—Knowledge into Action—」

を育むという本学のユニバーシティ・メッセージに受け継がれています。

2. 中央大学大学院の使命と目的

中央大学は、学則第2条にて「本大学は、その伝統及び私立大学の特性を生かしつつ、教育基本法の精神に則り、学術の中心として、広く知識を授け、深く専門の理論及び応用を教授・研究し、もって個性豊かな人間の育成を期するとともに、文化の創造・発展と、社会・人類の福祉に貢献することを使命とする」と定めています。

また、中央大学の使命を踏まえ、その上位課程である大学院では、大学院学則第2条にて「課程の目的に応じ、学術の理論及び応用を教授・研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、本大学の使命を達成することを目的とする」と定め、とりわけ高等教育機関等の研究教育者の育成を基本理念に運営されています。

各研究科・課程における教育研究上の目的は、中央大学大学院学則第4条の5に定められており、また、3つの方針（学位授与、教育課程編成・実施、入学者受け入れ）についても、研究科毎の指針が明文化されています。これらの方針に基づき、各研究科において教育研究活動をおこなっています。

●法学研究科の教育研究上の目的等（中央大学大学院学則第4条の5第1号）

「法学、政治学及びその関連諸分野に関する理論並びに諸現象にかかる高度な教育研究を行い、高い研究能力と広く豊かな学識を有し、専攻分野における教育研究活動その他の高度の専門性を必要とする業務を遂行することのできる人材を養成する。」

法学研究科の学位授与方針、教育課程の編成・実施方針

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

<養成する人材像>

法学研究科は、本学の建学理念である「實地應用ノ素ヲ養フ」教育の精神を継承し、法学・政治学及びその関連諸分野の理論・実務に関する高度な教育・研究指導を行うことにより、高度な研究能力と広く豊かな学識を有し、高度の専門性を必要とする業務を遂行することのできる人材を養成します。

<修了するにあたって備えるべき知識・能力>

法学研究科は、グローバル化した現代社会のなかで、法学・政治学及びその関連諸分野における高度な研究能力と広く豊かな学識を有し、高度の専門性を必要とする業務を遂行できる人材を養成するため、所定の教育課程及び研究指導を通して以下のような知識と能力を身につけた人材に対し、修士及び博士の学位を授与します。

【修士（法学）の学位授与にあたって要求される知識・能力】

- ①グローバル化した現代社会のなかで、複雑化した社会現象や諸問題を把握するために、広い視野と複眼的な視点から法学及びその関連諸分野の専門知識を生かすことができる。
- ②複雑な社会現象を読み解くために、実証的に分析しかつ、論理的・批判的に思考することができる。特に法学分野においては、社会に生起する多様かつ複雑な法現象を的確に分析するとともに、法的課題や紛争を適切に解決するために必要な知識、および論理的で批判的な思考力を修得していることを要する。
- ③国境を越えた問題の共有や比較研究という視点から、法学及びその関連諸分野に関する外国語の文献等から必要な情報を得ることができる。
- ④現代社会が抱える諸問題や諸課題を発見し、その解決案を修士論文相当の論文という形で提示することができる。
- ⑤指導教授の指導のもとで、法学関係の各専門分野における基本とされる研究手法や考え方を使いながら、自らが設定した課題を分析し、論理的かつ客観的にその解決策や結論が導き出すことができる。

【修士（政治学）の学位授与にあたって要求される知識・能力】

- ①グローバル化した現代社会のなかで、複雑化した社会現象や諸問題を把握するために、広い視野と複眼的な視点から政治学及びその関連諸分野の専門知識を生かすことができる。
- ②複雑な社会現象を読み解くために、実証的に分析しかつ、論理的・批判的に思考することができる。特に政治学分野においては、社会に生起する多様かつ複雑な諸現象を的確に分析するとともに、社会的現実に関する実証的な記述を行い、政治的課題や紛争を適切に解決するために必要な知識、および論理的で批判的な思考力を修得していることを要する。
- ③国境を越えた問題の共有や比較研究という視点から、政治学及びその関連諸分野に関する外国語の文献等から必要な情報を得ることができる。
- ④現代社会が抱える諸問題や諸課題を発見し、その解決案を修士論文相当の論文という形で提示することができる。
- ⑤指導教授の指導のもとで、政治学関係の各専門分野における基本とされる研究手法や考え方を使いながら、自らが設定した課題を分析し、論理的かつ客観的にその解決策や結論が導き出すことができる。

【博士（法学）の学位授与にあたって要求される知識・能力】

- ①グローバル化した現代社会のなかで、複雑化した社会現象や諸問題を把握するために、広い視野と複眼的な視点から法学及びその関連諸分野の専門知識を独自の視点を加えながら高度に生かすことができる。
- ②複雑な社会現象を読み解くために、実証的に分析しかつ、論理的・批判的に思考することができる。特に法学分野においては、社会に生起する多様かつ複雑な法現象を自立した研究者としての視点からの的確に分析するとともに、法的課題や紛争を専門的かつ独創的な視点から適切に解決するために必要な方法論と知識、および論理的で批判的な思考力を修得していることを要する。
- ③国境を越えた問題の共有や比較研究という視点から、法学及びその関連諸分野に関する外国語の文献等を高度に読みこなし、精緻に理解することができる。

- ④現代社会が抱える諸問題や諸課題を発見し、その解決案を博士論文相当の論文という形で提示することができる。
- ⑤博士前期課程において法学関係の専門分野における研究手法や考え方を既に修得していることを前提に、自らの研究課題が有する学問的意義と社会性を意識しながら、自らの学説を提起すること等により自立的に研究を遂行できる。

【博士（政治学）の学位授与にあたって要求される知識・能力】

- ①グローバル化した現代社会のなかで、複雑化した社会現象や諸問題を把握するために、広い視野と複眼的な視点から政治学及びその関連諸分野の専門知識を独自の視点を加えながら高度に生かすことができる。
- ②複雑な社会現象を読み解くために、実証的に分析しかつ、論理的・批判的に思考することができる。特に政治学分野においては、社会に生起する多様かつ複雑な諸現象を自立した研究者としての視点からの確に分析するとともに、社会的現実に関する実証的な記述を行い、政治的課題や紛争を専門的かつ独創的な視点から適切に解決するために必要な方法論と知識、および論理的で批判的な思考力を修得していることを要する。
- ③国境を越えた問題の共有や比較研究という視点から、政治学及びその関連諸分野に関する外国語の文献等を高度に読みこなし、精緻に理解することができる。
- ④現代社会が抱える諸問題や諸課題を発見し、その解決案を博士論文相当の論文という形で提示することができる。
- ⑤博士前期課程において政治学関係の専門分野における研究手法や考え方を既に修得していることを前提に、自らの研究課題が有する学問的意義と社会性を意識しながら、自らの学説を提起すること等により自立的に研究を遂行できる。

◆参考

＜法学研究科の修了に必要な学習量と修了要件＞

博士前期課程では、所属専攻の講義科目及び演習科目と全専攻共通の講義科目から 32 単位以上の修得が求められます。ここでいう単位は、1 学年を前期と後期に分割し、各期において週 1 回の授業によって実施される科目を 2 単位として構成しています。単位を修得するために必要とされる学修量は、予習・復習といったことを前提としたうえでの学修量、となりますが、履修時における当該分野の知識量や専門分野の知見の深淺、そして、個々の学生の目指す研究目的とその水準に応じて適切に担当教員を通じて管理されることとなります。各専攻で設置されている講義科目及び演習科目では専門分野の知識の修得とその応用展開を可能にすることを追究し、全専攻共通の講義科目では広く豊かな学識を養うため法学・政治学分野の哲学、歴史、理論の知識を得ることになります。併せて、自らの専門分野について指導教授などの研究指導のもと、独力で研究を行いうる基礎的研究能力を養い、その結果として修士論文の審査及び最終試験に合格することが修了の要件となります。

博士後期課程では、所属専攻の講義科目 12 単位を修得する必要があります。この講義科目は、博士前期課程の専門科目をより発展・深化させたもので、専門分野の研究を独力で行うための基礎力を養います。併せて、博士前期課程で培った基礎的研究能力を指導教授の研究指導のもとでより伸張させながら、先行研究事例を尊重しより発展させる視点、そして今までにない新たな視点と知見を独力で提示することができる研究能力を身につけ、その結果として博士論文の審査及び最終試験に合格することが修了要件となります。

＜活躍することが期待される修了後の進路＞

博士前期課程では、博士後期課程に進学し、将来的には大学や短期大学の教員等として研究教育に携わること、高度専門職業人として研究機関や民間企業の法務部門等の実務に携わり、あるいは国際公務員、国家公務員、地方公務員等になって活躍することを期待しています。

博士後期課程では、先行研究を尊重しながらも自らの学説を社会的意義の文脈のなかで研究できる研究者（特に大学教員）になること、そして法曹資格を有している方については、実務と理論の架橋を図り、独自の研究能力と実務上のより高次の問題解決能力を併せ持つ専門法曹としてだけでなく、実務に精通した研究者として活躍することを期待しています。

教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

＜カリキュラムの基本構成＞

法学研究科では、公法専攻、民事法専攻、刑事法専攻、国際企業関係法及び政治学専攻の 5 つの専攻を設けています。法学・政治学及びその関連諸分野における高度な研究能力と広く豊かな学識を有し、高度の専門性を必要とする業務を遂行できる人材を養成するため、以下のように教育課程を編成します。

【博士前期課程 公法・民事法・刑事法・国際企業関係法専攻】

○研究基礎科目

研究基礎科目として、研究倫理・研究方法論、アカデミック・ライティング及びリサーチ・リテラシーを配置します。このうち研究倫理・研究方法論は、研究者誰もが身につけるべき基礎的な研究倫理と方法論を学ぶための必修科目として位置づけます。

○共通科目

専攻分野を問わず広く履修を推奨する科目や、法学研究にとって共通に必要な基礎的知識・基礎的素養を涵養する科目を共通科目として配置します。

○専攻科目

専攻ごとに専門科目を配置し、法学分野における固有の専門的知識や論理的思考能力の修得を図ります。特に、社会に生起する多様かつ複雑な法現象を的確に分析するとともに、法的課題や紛争を適切に解決するために必要な方法論と知識、および論理的で批判的な思考力を涵養することを目的としています。

- ・公法専攻、民事法専攻、刑事法専攻には、「特講」「演習」「特殊研究」（民事法専攻にはさらに「研究特論」）を配置します。
- ・国際企業関係法専攻には、法律科目と経済科目の他に「事例研究」や「研究特論」を配置します。
- ・国際企業関係法専攻と民事法専攻では「研究特論」を開講し、社会人学生や外国人留学生などのために基本的な論文作成方法を補完、指導します。

○他専攻・他研究科科目など

研究する者の専門分野によっては、所属する専攻にとどまらない隣接分野における知見の修得が要求されることから、他専攻・他研究科の授業科目を履修することにより、現代の多様でかつ複雑な研究対象の諸相を捉えることができるようカリキュラム上の配慮を行います。

【博士前期課程 政治学専攻】

○研究基礎科目

研究基礎科目として、研究倫理・研究方法論、アカデミック・ライティング及びリサーチ・リテラシーを配置します。このうち研究倫理・研究方法論は、研究者誰もが身につけるべき基礎的な研究倫理と方法論を学ぶための必修科目として位置づけます。

○共通科目

専攻分野を問わず広く履修を推奨する科目や、政治学研究にとって共通に必要な基礎的知識・基礎的素養を涵養する科目を共通科目として配置します。

○専攻科目

専門科目を配置し、政治学分野における固有の専門的知識や論理的思考能力の修得を図ります。特に社会に生起する多様かつ複雑な諸現象を的確に分析するとともに、社会的現実に関する実証的な記述を行い、政治的課題や紛争を適切に解決するために必要な方法論と知識、および論理的で批判的な思考力を涵養することを目的としています。

- ・政治学専攻には政治学、政治史、行政学等、政治学系の「特講」「演習」「特殊研究」を配置します。

○他専攻・他研究科科目など

研究する者の専門分野によっては、所属する専攻にとどまらない隣接分野における知見の修得が要求されることから、他専攻・他研究科の授業科目を履修することにより、現代の多様でかつ複雑な研究対象の諸相を捉えることができるようカリキュラム上の配慮を行います。

【博士後期課程 公法・民事法・刑事法・国際企業関係法専攻】

○研究論科目（必修）

研究論科目として、「研究指導論」、「研究報告論1」、「研究報告論2」の3科目を必修科目として配置し、研究者として自立するために必要不可欠な研究指導・研究報告の方法論の修得を図ります。

○専攻科目

研究者として自立するため必要不可欠な専門知識と能力の修得を図ることを目的とし、専攻ごとに、講義科目として「特殊研究」を配置し、きめの細かい高度の専門的指導を行います。特に、社会に生起する多様かつ複雑な法現象を自立した研究者としての視点から的確に分析するとともに、法的課題や紛争を専門的か

つ独創的な視点から適切に解決するために必要かつ高度な方法論と豊富な知識、論理的で批判的な思考力、および研究成果を公表し社会に発信する能力を涵養することを目的としています。

- ・複相的な研究課題を有する大学院生は、他専攻の「特殊研究」も履修できます。
- ・複数教員による分野横断的な演習科目として「特殊演習」を設置し、自身の研究テーマだけでなく周辺領域に関しても議論したり、報告を聞いたりすることで、当該分野の研究を鳥瞰する視座を養います。

【博士後期課程 政治学専攻】

○研究論科目（必修）

研究論科目として、「研究指導論」、「研究報告論1」、「研究報告論2」の3科目を必修科目として配置し、研究者として自立するために必要不可欠な研究指導・研究報告の方法論の修得を図ります。

○専攻科目

研究者として自立するため必要不可欠な専門知識と能力の修得を図ることを目的とし、専攻ごとに、講義科目として「特殊研究」を配置し、きめの細かい高度の専門的指導を行います。特に社会に生起する多様かつ複雑な諸現象を自立した研究者としての視点からの的確に分析するとともに、社会的現実に関する実証的な記述を行い、政治的課題や紛争を専門的かつ独創的な視点から適切に解決するために必要かつ高度な方法論と豊富な知識、論理的で批判的な思考力、および研究成果を公表し社会に発信する能力を涵養することを目的としています。

- ・複相的な研究課題を有する大学院生は、他専攻の「特殊研究」も履修できます。
- ・複数教員による分野横断的な演習科目として「特殊演習」を設置し、自身の研究テーマだけでなく周辺領域に関しても議論したり、報告を聞いたりすることで、当該分野の研究を鳥瞰する視座を養います。

＜カリキュラムの体系性＞

○広く豊かな学識を養うため共通に必要な基礎的科目の履修に始まり、博士前期課程での各専門科目を履修した後、それをより発展・専門化させ、より高次かつ自立した研究能力の修得を可能とする博士後期課程の科目を履修するという体系になっています。

○博士前期課程と博士後期課程では、それぞれ以下のようなカリキュラム構成になっています。

【博士前期課程 全専攻共通】

研究基礎科目の受講を通して、研究者として共通に必要な研究倫理と研究方法及び基礎的知識を身につけ、また、共通科目と各専攻科目を並行して履修することにより、一般的な知識・能力と専門的な知識・能力をバランス良く修得することを可能にします。

【博士後期課程 全専攻共通】

研究論科目（研究指導論、研究報告論1、研究報告論2）及び「特殊研究」の履修を通して、研究者に必要な方法論を用い、かつ自立して研究を進めるために必要な知識と能力を身につけることを可能にします。

◆参考

＜法学研究科のカリキュラムの特徴＞

法学研究科のカリキュラムの特徴として、次の5点が挙げられます。第1に、カリキュラム上、多様な科目を開設し学生の多岐にわたる要望に応えられる充実した内容となっています。第2に、研究基礎科目における必修科目として研究倫理・研究方法論を開講し、研究者として基礎的な研究倫理と方法論を身につけることを可能にしています。第3に、共通科目に「外国法研究」が置かれ、またその他の「特講」「演習」「研究特論」でも外国語の文献講読を行っている科目が多く、とりわけ外国語教育と諸外国との比較研究に力を入れています。第4に、海外の大学院との協定に基づき、本学と海外の大学の双方で研究指導を受けて論文を執筆し、修士学位を取得することが可能です。このようなダブル・ディグリー・プログラムは、今後さらに拡げていく予定です。第5に、研究科間共通のオープン・ドメイン科目を設置し、法学研究科だけにはとどまらない他研究科も含めた広い専門領域における学修が可能となる研究指導体制を整えています。

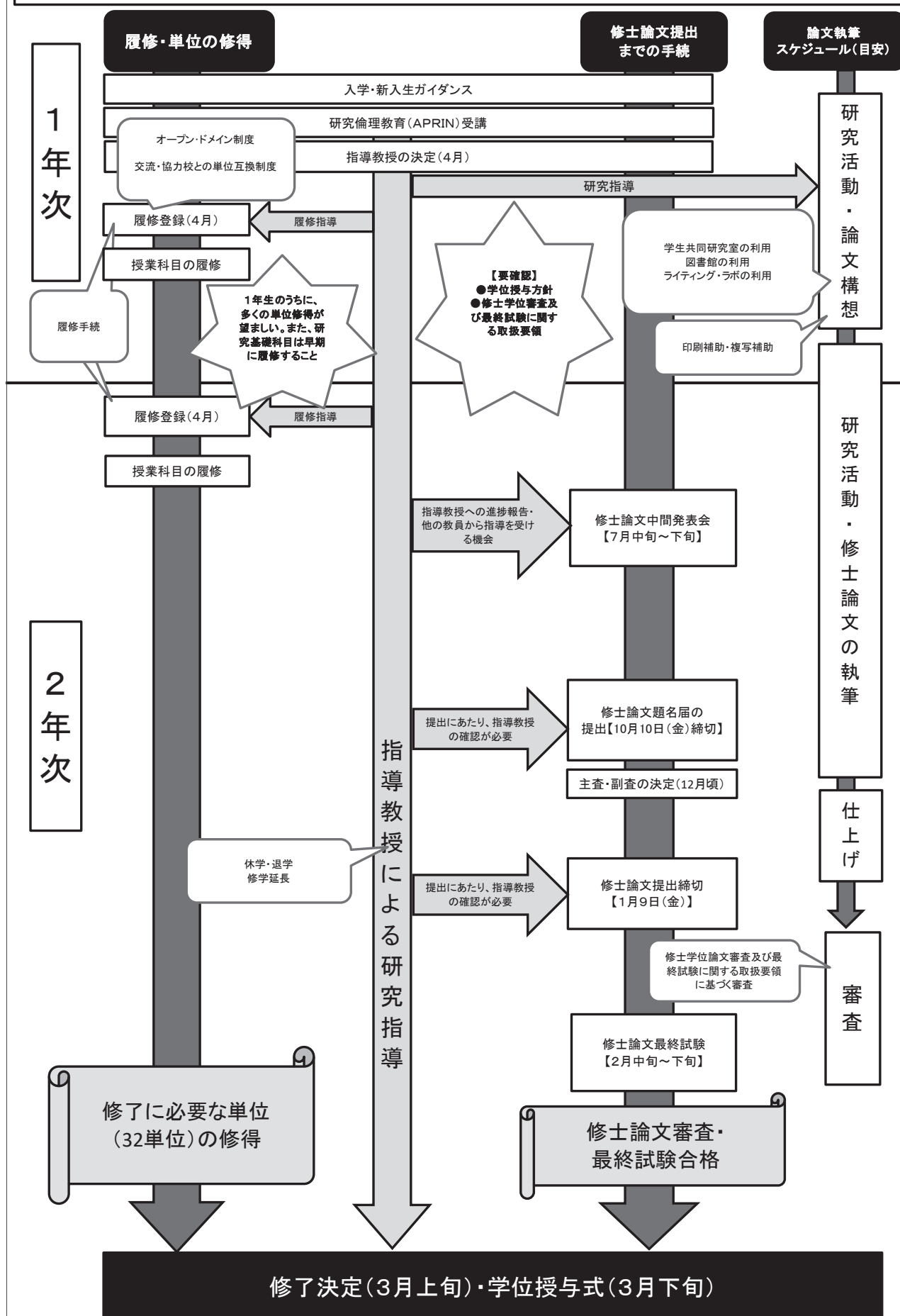
カリキュラムの基本方針・構成と体系性に基づき、学生は、指導教授の指導を受けながら自身の研究テーマを追究することで専門分野以外の知識や考え方も教授されます。その結果として、博士前期課程については、修士論文作成を通じた研究成果の結実を修士論文中間発表会などの道程を経て完成させます。博士後期課程については、入学時の研究計画書に基づき、博士論文に至るまでの研究計画をそれぞれの研究目的と水準に応じて指導教授の研究指導のもと立案し、その計画と毎年度提出を義務付けている研究状況報告書により、研究の進捗状況を把握されるとともに、翌年度以降の当初の研究計画との整合性を確認し、必要な調整を行います。そして、学内外の学会・研究会における研究発表と各種紀要類などでの研究業績の蓄積を経て、博士論文とし

て自らの研究テーマの独自性を示すこととなるのです。

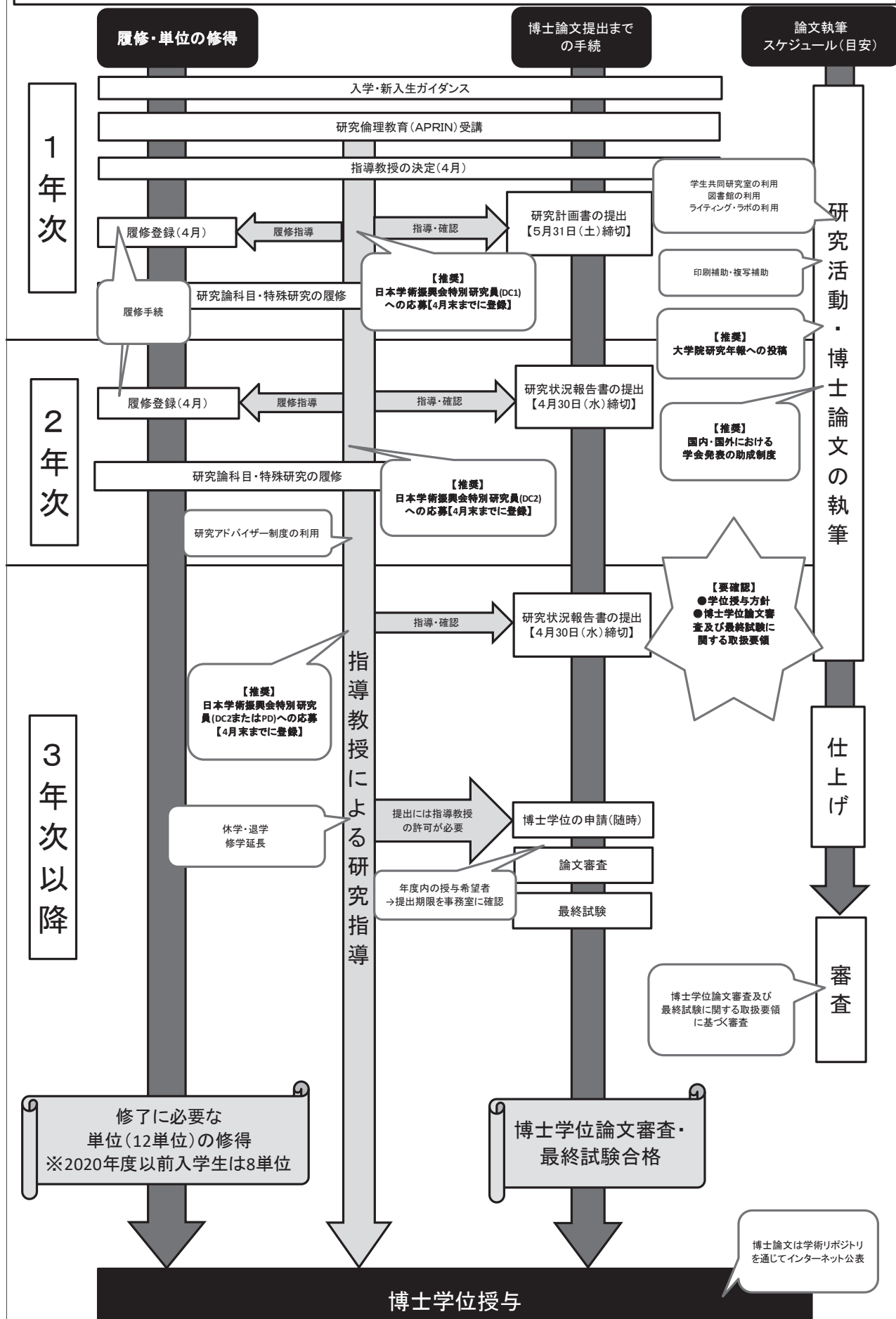
なお、今後、官公庁や企業の専門家や法曹実務家を招いての授業や専門的職業人のリカレント教育などにも、ウィングを拡げて行くことを検討中です。

学業に関する事項

法学研究科博士前期課程 修了までの流れについて



法学研究科博士後期課程 修了までの流れについて



1. 法学研究科に関する事項

■博士前期課程

<1>履修に関する事項

(1) 修了に必要な単位

【2021 年度以降入学生】

科目群	科目	修了に必要な単位	
研究基礎科目	研究倫理・研究方法論	2 単位必修 (※1)	32 単位以上
	上記以外の科目 (アカデミック・ライティング、リサーチ・リテラシー)		
共通科目	専門導入科目		
	一般共通科目		
専攻科目			
他専攻科目 他研究科科目 他大学院（交流・協力校との特別聴講、留学） 入学前の既修得単位の認定		(※2)	

(※1) ダブルディグリー・プログラム受入生は任意。

(※2) ① 他専攻科目、他研究科科目はあわせて 10 単位を上限に修了に必要な単位数に算入します。

② 交流・協力校との特別聴講、留学による修得単位はあわせて 15 単位を上限に修了に必要な単位数に算入します。

③ 入学前の既修得単位の認定は、15 単位を上限に修了に必要な単位数に算入します。

④ ②と③の合計で 20 単位を超える単位は、修了に必要な単位数に算入されません。

【2020 年度以前入学生】

科目群		修了に必要な単位	
研究基礎科目			32 単位以上
共通科目	専門導入科目		
	一般共通科目		
専攻科目			
他専攻科目 他研究科科目 他大学院（交流・協力校との特別聴講、留学） 入学前の既修得単位の認定		(※3)	

(※3) ① 他専攻科目、他研究科科目、交流・協力校との特別聴講による修得単位は、あわせて 10 単位を上限に修了に必要な単位数に算入します。

② 留学による修得単位は、10 単位を上限に修了に必要な単位数に算入します。

③ 入学前の既修得単位の認定は、10 単位を上限に修了に必要な単位数に算入します。

④ 交流・協力校との特別聴講による修得単位、留学による単位修得、入学前の既修得単位の認定の合計で 20 単位を超える単位は、修了に必要な単位数に算入されません。

(2) 履修方法

①「研究倫理・研究方法論」は 2021 年度以降の入学生は必修科目です。自身の専攻分野の当該授業科目を履修してください。

②同一教員による同一名称の授業科目であっても、その内容が実質的に異なる場合には、2 度に限って履修することが

できます。

- ③民事法専攻の「研究特論」は社会人特別入学試験により入学した学生のみ履修できます。なお、指導教授以外の「研究特論」は履修できません。
- ④国際企業関係法専攻の「研究特論」は、指導教授の担当する授業科目のみ履修できます（民事法専攻と異なり、入試方式による制限はありません）。

(3) カリキュラムの基本構成

○研究基礎科目

研究基礎科目として、「研究倫理・研究方法論」、「アカデミック・ライティング」、「リサーチ・リテラシー」を配置します。このうち「研究倫理・研究方法論」は、研究者誰もが身につけるべき基礎的な研究倫理と方法論を学ぶための必修科目として位置づけます。

- ・「研究倫理・研究方法論」は研究を行う上で必要な手法について、研究の科学的なプロセス（研究課題の発見、研究計画と研究方法の決定、データの分析、研究結果の解釈と報告）の段階を追って学ぶものです。
- ・「アカデミック・ライティング」は、学術的文章を書く上で重要な技能を身につけることを目的とし、論理的で明快な学術的文章を書くために必要な技能を学ぶものです。修士論文等の論文執筆に鑑み、履修することを推奨します。
- ・「リサーチ・リテラシー」は、大学院生にとって、それぞれの専門分野を問わず、普遍的に必要となる研究能力や研究規範及び研究倫理を学ぶための科目（経済学・総合政策研究科との合併開講）です。統計リテラシー等についても扱われますので、特に経済・財政に関する分野を専攻する場合や今後の研究活動で統計を用いる場合には履修を検討してください。

○共通科目（専門導入科目）

大学院における専門的分野の教育を受けるにあたり、ベースとなる必要な知識の修得・補充を行うことなどを目的とする科目です。

・外国語文献講読

研究者を志望する者（特に博士後期課程への進学を考えている者）に対して、高度な研究を行う上で必要な専門的外国語能力を涵養することを目的とした科目です。

・専門導入A

専攻分野における現代的課題の理解や理論状況の把握などを通して、自己の問題意識の醸成・発展・明確化を図り、研究テーマの発見につなげる科目です。主に社会人学生の履修が望まれます（社会人学生以外の履修も可能です）。

・専門導入B

日本語を用いて日本法や日本の政治学の基礎や特徴を学び、博士前期課程での研究活動にあたって必要な知識を補填するための導入的科目です。外国人留学生の履修が推奨されます。

・日本法リーガルリサーチ

主に外国人留学生を対象とし、日本における法令や条例などの制定法、裁判所の判例、以上の第1次資料を論じた論文等の基礎的法情報を収集するための基礎的知識や方法を学ぶ科目です。

○共通科目（一般共通科目）

専攻分野を問わず広く履修を推奨する科目や、法学研究にとって共通に必要な基礎的知識・基礎的素養を涵養する科目を共通科目として配置します。

○専攻科目

<公法・民事法・刑事法・国際企業関係法専攻>

専攻ごとに専門科目を配置し、法学分野における固有の専門的知識や論理的思考能力の修得を図ります。特に、社会に生起する多様かつ複雑な法現象を的確に分析するとともに、法的課題や紛争を適切に解決するために必要な方法論と知識、および論理的で批判的な思考力を涵養することを目的としています。

<政治学専攻>

専門科目を配置し、政治学分野における固有の専門的知識や論理的思考能力の修得を図ります。特に社会に生起する多様かつ複雑な諸現象を的確に分析するとともに、社会的現実に関する実証的な記述を行い、政治的課題や紛争を適切に解決するために必要な方法論と知識、および論理的で批判的な思考力を涵養することを目的としています。

○他専攻・他研究科科目など

研究する者の専門分野によっては、所属する専攻にとどまらない隣接分野における知見の修得が要求されることから、他専攻・他研究科の授業科目が履修できます。

＜2＞修士論文

(1) 提出までの過程について

修士論文の作成・提出にあたり、以下の過程を必ず経てください。

1) 修士論文中間発表会

修士論文のテーマ、論文の構成、内容などについて、指導教授、アドバイザー教員、その他関係者（本学大学院生等を含む）に対して発表し、質疑応答を行います。こうした機会は、自身の研究を他者に発表する機会になると同時に、論文作成に多くの示唆を与えてくれるものです。毎年5月下旬に、博士前期修了予定者に発表会の実施要領をお知らせします。なお、他者の発表会にも参加することをお勧めします。他者の発表に触れることで、よりよいプレゼンの方法とは何か、自身の研究方法を考えるうえでも参考になるものです。

対象者：当年度の博士前期課程修了予定者（1年修了予定者含む）

実施日：7月中旬～7月下旬を予定

※詳細については、5月頃Cplusにてお知らせします。

2) 修士論文題名届の提出

manaba のアンケートより提出してください。

対 象 者：2025年度博士前期課程修了予定者（1年修了予定者含む）

提出締切：10月10日（金）

※詳細な手続については、Cplusにてお知らせします。必ず確認してください。

(2) 提出日について

以下に指定する提出期限までに、完成した修士論文を提出してください。

提出期限：1月9日（金）17時 厳守 ※提出期限以降の提出は一切受け付けません。

提 出 物：論文（A4版・字数指定なし）

※提出方法については、10月下旬頃にWebサイト「文系大学院掲示板」内の“学位”のページ及びmanabaでお知らせします。

(3) 審査について

主査・副査による論文審査が行われた後、最終試験（修士論文等に関する口述試験）を行います。最終試験に欠席した場合、修了することはできません。詳細については、2月上旬頃Cplusにてお知らせします。

最終試験：2月17日（火）（予定）

対 象 者：2025年度修士論文提出者

※審査基準については、37頁をご確認ください。

＜3＞カリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各授業科目が、「修了するにあたって備えるべき知識・能力」のどの項目と関連するのか、学修成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

本学公式Webサイトにてご確認ください。

<4> 研究科設置科目一覧

※オープン・ドメイン制度については、研究科共通編23頁を参照のうえ、履修してください。

※英語による科目は、表中の「英語」に○がついています。留学生、留学を希望する学生、専門分野を英語で学んでみようと思う学生は、是非履修してください。履修方法・履修条件は、一般的な科目と同じです。

研究基礎科目

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
研究倫理・研究方法論(法学)	Research Ethics and Research Methods (Law)	2		教授	●徳本広孝、佐藤文彦、只木誠、原田剛、曲田統
研究倫理・研究方法論(政治学)	Research Ethics and Research Methods (Political Science)	2		教授	●秋吉貴雄、青木裕子、磯崎初仁、工藤裕子、古賀光生、高橋徹、武智秀之、玉置敦彦、中北浩爾、宮城大蔵、山崎望
アカデミック・ライティング(アカデミック・ライティングの方法と実践)	Academic Writing	2		教授	尹 智鉉
アカデミック・ライティング(留学生のためのアカデミック・ライティングⅠ 基礎編)	Academic Writing(Academic Writing for International student - Basics)	2		兼任講師	中野 玲子
アカデミック・ライティング(留学生のためのアカデミック・ライティングⅡ 実践編)	Academic Writing(Academic Writing for International student - Practice)	2		兼任講師	中野 玲子
リサーチ・リテラシー	Research Literacy	2		教授他	●只木誠、瀧澤弘和、小林勉、伊藤伸介、高野さやか、田代光輝、尹智鉉

共通科目(専門導入科目)

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
外国語文献講読(法学・英語)	Reading of Foreign Language (English, For Law)	2		教授	●北井辰弥、柳川重規
外国語文献講読(法学・ドイツ語)	Reading of Foreign Language (German, For Law)	2		教授	冷水 登紀代
外国語文献講読(法学・フランス語)	Reading of Foreign Language (French, For Law)	2		教授	西海 真樹
専門導入A(公法の現代課題)	Introductory study in the major field (A) (Contemporary Issues in Public Law)	2		教授	●洞澤秀雄、牛嶋仁、武市周作、徳本広孝、橋本基弘、松原光宏
専門導入A(民事法概観)	Introductory study in the major field (A) (Private Law)	2		教授	●鈴木博人(民法)遠藤研一郎、冷水登紀代、高田淳、難波譲治(商法)一ノ澤直人、尾関幸美、杉浦宣彦、西村暢史(民訴法)秦公正(労働法)川田知子
専門導入A(刑事法[刑事政策]の基礎と諸課題)	Introductory study in the major field (A) (Fundamentals and Issues of Criminal Law [Criminal Justice])	2		教授	四方 光
専門導入A(社会人のための計量政治学入門)	Introductory study in the major field (A) (quantitative political research)	2		教授	古賀 光生
専門導入B(留学生のための日本法入門)	Introductory study in the major field (B) (Introduction to Japanese Law for International Students)	2		教授	●洞澤秀雄、牛嶋仁、四方光、鈴木博人、武市周作、只木誠、デルナウア、マーク、秦公正、原田剛、平泉貴士、柳川重規
専門導入B(日本の政治・行政—留学生のための導入)	Introductory study in the major field (B) (Japanese politics and administration)	2		教授	中北 浩爾
日本法リーガルリサーチ	Regal Research (For Japanese Law)	2		教授	佐藤 信行

共通科目(一般共通科目)

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
法哲学1(A)	Philosophy of Law1(A)	2		教授	石山 文彦
法哲学2(A)	Philosophy of Law2(A)	2		教授	石山 文彦
法史学1(B)	Legal History1(B)	2		教授	森 光
法史学2(B)	Legal History2(B)	2		教授	森 光
比較法学1(A)	Comparative Law1(A)	2			休講
比較法学2(A)	Comparative Law2(A)	2			休講
法社会学1(A)	Sociology of Law 1 (A)	2			休講
法社会学2(A)	Sociology of Law 2 (A)	2			休講

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
外国法研究1(A)	Legal Systems in Major Foreign Countries1(A)	2			休講
外国法研究2(A)	Legal Systems in Major Foreign Countries2(A)	2			休講
外国法研究1(D)	Legal Systems in Major Foreign Countries1(D)	2		教授	通山 昭治
外国法研究2(D)	Legal Systems in Major Foreign Countries2(D)	2		教授	通山 昭治
法思想史研究1(A)	History of Legal Thought 1 (A)	2		准教授	西村 清貴
法思想史研究2(A)	History of Legal Thought 2 (A)	2		准教授	西村 清貴
古典研究1(A)	Great Works in Law & Political Science 1 (A)	2			休講
古典研究2(A)	Great Works in Law & Political Science 2 (A)	2			休講
情報法1(A)	Law & Information Technology1(A)	2		教授	佐藤 信行
情報法2(A)	Law & Information Technology2(A)	2		教授	佐藤 信行
社会科学基礎理論1(A)	Theory of Social Science 1 (A)	2			休講
社会科学基礎理論2(A)	Theory of Social Science 2 (A)	2			休講
比較体制論1(A)	Comparative System Theory 1 (A)	2			休講
比較体制論2(A)	Comparative System Theory 2 (A)	2			休講
特殊講義(法情報学①)	Special Lecture(Legal Informatics①)	2		兼任講師	櫻井 成一郎
特殊講義(法情報学②)	Special Lecture(Legal Informatics ②)	2		兼任講師	櫻井 成一郎
特殊講義(Law and Society 1)	Special Lecture(Law and Society 1)	2	○	教授	ヘッセ, スティーヴン
特殊講義(Law and Society 2)	Special Lecture(Law and Society 2)	2	○	教授	ヘッセ, スティーヴン
特殊講義(Environmental Law and Policy in Japan)	Special Lecture(Environmental Law and Policy in Japan)	2	○		休講
特殊講義(Administrative Law and Regulatory Policy)	Special Lecture(Administrative Law and Regulatory Policy)	2	○	教授	牛嶋 仁
特殊講義(Comparative Privacy and Data Protection Law)	Special Lecture(Comparative Privacy and Data Protection Law)	2	○		休講
特殊講義(Human Rights in a Globalized World)	Special Lecture (Human Rights in a Globalized World)	2	○		休講
特殊講義(International Law)	Special Lecture(International Law)	2	○	教授	西海 真樹
特殊講義(International Law issues from Japanese and Korean Perspectives)	Special Lecture(International Law issues from Japanese and Korean Perspectives)	2	○	教授	西海 真樹
特殊講義(International Law From Japanese Perspectives)	Special Lecture (International Law From Japanese Perspectives)	2	○	教授他	●宮野洋一、小坂田裕子、尾崎久仁子、小島千枝、西海真樹、兼頭ゆみ子、佐々木亮、竹内雅俊
特殊講義(Contemporary Challenges in the Law of the Sea)	Special Lecture (Contemporary Challenges in the Law of the Sea)	2	○	教授	小島 千枝
特殊講義(Japanese Competition Law & Policy in Global Context)	Special Lecture(Japanese Competition Law & Policy in Global Context)	2	○	教授	西村 暢史
特殊講義(犯罪学)	Special Lecture(Criminology)	2		兼任講師	宮園 久栄
特殊講義(刑事政策)	Special Lecture(Criminal Justice)	2		兼任講師	宮園 久栄
特殊講義(生命倫理と法)	Special Lecture(Bioethics and Law)	2		兼任講師	岩田 太
特殊講義(Comparative Criminal Law and Criminal Procedure)(A)	Special Lecture(A)(Comparative Criminal Law and Criminal Procedure)	2	○	教授他	●三明 翔、堤 和通
特殊講義(犯罪者の更生と再犯防止)	Special Lecture(Offenders Reintegration and Reduction of Reoffending)	2		兼任講師	今福 章二
特殊講義(制裁論)	Special Lecture (The Theory of Sanction)	2		教授	佐伯 仁志
特殊講義(リーガル・リサーチ基礎)	Special Lecture(Legal Research)	2		教授	佐藤 信行
特殊講義(Introduction to Japanese Law)(A)	Special Lecture(Introduction to Japanese Law) (A)	2	○	教授他	●北井辰弥、西村暢史、木内秀行、ソートン、ピーター、カ丸祥子
特殊講義(Comparative Constitutional Law)	Special Lecture(Comparative Constitutional Law)	2	○	教授他	●北井辰弥、佐藤信行、阿部純子、ソートン、ピーター、宮下紘
特殊講義(Human Rights Problems in Japan)	Special Lecture(Human Rights Problems in Japan)	2	○	准教授	阿部 純子
特殊講義(Comparative Labour and Employment Law)	Special Lecture(Comparative Labour and Employment Law)	2	○	兼任講師	Wolff, Leon
特殊講義(Doing Business in Japan: Advising Clients on Legal Strategy)	Special Lecture(Doing Business in Japan: Advising Clients on Legal Strategy)	2	○	兼任講師	Wolff, Leon
特殊講義(Debates in Japanese Law)	Special Lecture(Debates in Japanese Law)	2	○	兼任講師	Wolff, Leon
特殊講義(Comparative Corporate Governance)	Special Lecture(Comparative Corporate Governance)	2	○	兼任講師	Wolff, Leon
特殊講義(Business and Human Rights)	Special Lecture(Business and Human Rights)	2	○	兼任講師	山田 美和

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
総合特講(法人税法Ⅰ)	Related Field Lecture (Corporation Tax Law 1)	2		兼任講師	菅原 英雄
総合特講(法人税法Ⅱ)	Related Field Lecture (Corporation Tax Law 2)	2		兼任講師	菅原 英雄
総合特講(所得税法Ⅰ)	Related Field Lecture (Income Tax Law 1)	2		教授	山上 淳一
総合特講(相続税法Ⅰ)	Related Field Lecture (Inheritance Tax Law 1)	2		兼任講師	山岡 美樹
総合特講(消費税法Ⅰ)	Related Field Lecture (Consumption Tax Law 1)	2		教授	阿部 雪子

専攻科目（公法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
憲法特講1(A)	Constitutional Law1(A)	2		教授	武市 周作
憲法特講2(A)	Constitutional Law2(A)	2		教授	武市 周作
憲法特講1(B)	Constitutional Law1(B)	2		教授	橋本 基弘
憲法特講2(B)	Constitutional Law2(B)	2		教授	橋本 基弘
憲法特講1(C)	Constitutional Law1(C)	2		教授	松原 光宏
憲法特講2(C)	Constitutional Law2(C)	2		教授	松原 光宏
憲法演習1(A)	Constitutional Law1(A)(Seminar)	2		教授	武市 周作
憲法演習2(A)	Constitutional Law2(A)(Seminar)	2		教授	武市 周作
憲法演習1(B)	Constitutional Law1(B)(Seminar)	2		教授	橋本 基弘
憲法演習2(B)	Constitutional Law2(B)(Seminar)	2		教授	橋本 基弘
憲法演習1(C)	Constitutional Law1(C)(Seminar)	2		教授	松原 光宏
憲法演習2(C)	Constitutional Law2(C)(Seminar)	2		教授	松原 光宏
行政法特講1(A)	Administrative Law1(A)	2		教授	牛嶋 仁
行政法特講2(A)	Administrative Law2(A)	2		教授	牛嶋 仁
行政法特講1(B)	Administrative Law1(B)	2		教授	徳本 広孝
行政法特講2(B)	Administrative Law2(B)	2		教授	徳本 広孝
行政法特講1(D)	Administrative Law1(D)	2		教授	洞澤 秀雄
行政法特講2(D)	Administrative Law2(D)	2		教授	洞澤 秀雄
行政法特講1(E)(Administrative Law)	Administrative Law1(E)	2	○		休講
行政法演習1(A)	Administrative Law1(A)(Seminar)	2		教授	牛嶋 仁
行政法演習2(A)	Administrative Law2(A)(Seminar)	2		教授	牛嶋 仁
行政法演習1(B)	Administrative Law1(B)(Seminar)	2		教授	徳本 広孝
行政法演習2(B)	Administrative Law2(B)(Seminar)	2		教授	徳本 広孝
行政法演習1(D)	Administrative Law1(D)(Seminar)	2		教授	洞澤 秀雄
行政法演習2(D)	Administrative Law2(D)(Seminar)	2		教授	洞澤 秀雄
租税法特講1(A)	Tax Law1(A)	2		教授	澁谷 雅弘
租税法特講2(A)	Tax Law2(A)	2		教授	澁谷 雅弘
租税法演習1(A)	Tax Law1(A)(Seminar)	2		教授	澁谷 雅弘
租税法演習2(A)	Tax Law2(A)(Seminar)	2		教授	澁谷 雅弘
国際公法特講1(B)	Public International Law1(B)	2		教授	西海 真樹
国際公法特講2(B)	Public International Law2(B)	2		教授	西海 真樹
国際公法特講1(C)	Public International Law1(C)	2		教授	小島 千枝
国際公法特講2(C)	Public International Law2(C)	2		教授	小島 千枝
国際公法特講1(D)	Public International Law 1 (D)	2		特任教授	尾崎 久仁子
国際公法特講2(D)	Public International Law 2 (D)	2		特任教授	尾崎 久仁子
国際公法演習1(B)	Public International Law1(B)(Seminar)	2		教授	西海 真樹
国際公法演習2(B)	Public International Law2(B)(Seminar)	2		教授	西海 真樹
国際公法演習1(C)	Public International Law1(C)(Seminar)	2		教授	小島 千枝
国際公法演習2(C)	Public International Law2(C)(Seminar)	2		教授	小島 千枝
国際公法演習1(D)	Public International Law 1 (D)(Seminar)	2		特任教授	尾崎 久仁子
国際公法演習2(D)	Public International Law 2 (D)(Seminar)	2		特任教授	尾崎 久仁子
公法特殊研究1(A)	Special Studies in Public Law1(A)	2		兼任講師	飯田 稔
公法特殊研究2(A)	Special Studies in Public Law2(A)	2		兼任講師	飯田 稔
研究特論1(Administrative Law)(A)	LL.M. Thesis Writing 1 (Administrative Law)(A)	2	○		休講

専攻科目（民事法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
民法特講1(A)	Civil Law1(A)	2		教授	鈴木 博人
民法特講2(A)	Civil Law2(A)	2		教授	鈴木 博人
民法特講1(B)	Civil Law1(B)	2		教授	高田 淳
民法特講2(B)	Civil Law2(B)	2		教授	高田 淳
民法特講1(C)	Civil Law1(C)	2		教授	遠藤 研一郎
民法特講2(C)	Civil Law2(C)	2		教授	遠藤 研一郎
民法特講1(D)	Civil Law1(D)	2		教授	デルナウア, マーク
民法特講2(D)	Civil Law2(D)	2		教授	デルナウア, マーク
民法特講1(E)	Civil Law1(E)	2		教授	冷水 登紀代
民法特講2(E)	Civil Law2(E)	2		教授	冷水 登紀代
民法特講1(F)	Civil Law1(F)	2		教授	原田 剛
民法特講2(F)	Civil Law2(F)	2		教授	原田 剛
民法特講1(G)	Civil Law1(G)	2		教授	笠井 修
民法特講2(G)	Civil Law2(G)	2		教授	笠井 修

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
民法特講1(H)	Civil Law1(H)	2		教授	難波 譲治
民法特講2(H)	Civil Law2(H)	2		教授	難波 譲治
民法演習1(A)	Civil Law1(A)(Seminar)	2		教授	鈴木 博人
民法演習2(A)	Civil Law2(A)(Seminar)	2		教授	鈴木 博人
民法演習1(B)	Civil Law1(B)(Seminar)	2		教授	高田 淳
民法演習2(B)	Civil Law2(B)(Seminar)	2		教授	高田 淳
民法演習1(C)	Civil Law1(C)(Seminar)	2		教授	遠藤 研一郎
民法演習2(C)	Civil Law2(C)(Seminar)	2		教授	遠藤 研一郎
民法演習1(D)	Civil Law1(D)(Seminar)	2		教授	デルナウア マーク
民法演習2(D)	Civil Law2(D)(Seminar)	2		教授	デルナウア マーク
民法演習1(E)	Civil Law1(E)(Seminar)	2		教授	冷水 登紀代
民法演習2(E)	Civil Law2(E)(Seminar)	2		教授	冷水 登紀代
民法演習1(F)	Civil Law1(F)(Seminar)	2		教授	原田 剛
民法演習2(F)	Civil Law2(F)(Seminar)	2		教授	原田 剛
民法演習1(H)	Civil Law1(H)(Seminar)	2		教授	難波 譲治
民法演習2(H)	Civil Law2(H)(Seminar)	2		教授	難波 譲治
商法特講1(B)	Commercial Law1(B)	2		教授	平泉 貴士
商法特講2(B)	Commercial Law2(B)	2		教授	平泉 貴士
商法特講1(C)	Commercial Law1(C)	2		教授	小宮 靖毅
商法特講2(C)	Commercial Law2(C)	2		教授	小宮 靖毅
商法特講1(D)	Commercial Law1(D)	2		教授	三浦 治
商法特講2(D)	Commercial Law2(D)	2		教授	三浦 治
商法特講1(E)	Commercial Law1(E)	2		教授	野田 博
商法特講2(E)	Commercial Law2(E)	2		教授	野田 博
商法特講1(H)	Commercial Law1(H)	2		教授	一ノ澤 直人
商法特講2(H)	Commercial Law2(H)	2		教授	一ノ澤 直人
商法演習1(B)	Commercial Law1(B)(Seminar)	2		教授	平泉 貴士
商法演習2(B)	Commercial Law2(B)(Seminar)	2		教授	平泉 貴士
商法演習1(C)	Commercial Law1(C)(Seminar)	2		教授	小宮 靖毅
商法演習2(C)	Commercial Law2(C)(Seminar)	2		教授	小宮 靖毅
商法演習1(D)	Commercial Law1(D)(Seminar)	2		教授	三浦 治
商法演習2(D)	Commercial Law2(D)(Seminar)	2		教授	三浦 治
商法演習1(E)	Commercial Law1(E)(Seminar)	2		教授	野田 博
商法演習2(E)	Commercial Law2(E)(Seminar)	2		教授	野田 博
商法演習1(H)	Commercial Law1(H)(Seminar)	2		教授	一ノ澤 直人
商法演習2(H)	Commercial Law2(H)(Seminar)	2		教授	一ノ澤 直人
経済法特講1(A)	Economic Law1(A)	2			休講
経済法特講2(A)	Economic Law2(A)	2			休講
経済法演習1(A)	Economic Law1(A)(Seminar)	2			休講
経済法演習2(A)	Economic Law2(A)(Seminar)	2			休講
民事訴訟法特講2(A)	Civil Procedure2(A)	2		教授	木川 裕一郎
民事訴訟法特講1(B)	Civil Procedure1(B)	2		教授	猪股 孝史
民事訴訟法特講2(B)	Civil Procedure2(B)	2		教授	猪股 孝史
民事訴訟法特講1(C)	Civil Procedure1(C)	2		教授	秦 公正
民事訴訟法特講2(C)	Civil Procedure2(C)	2		教授	秦 公正
民事訴訟法演習2(A)	Civil Procedure2(A)(Seminar)	2		教授	木川 裕一郎
民事訴訟法演習1(B)	Civil Procedure1(B)(Seminar)	2		教授	猪股 孝史
民事訴訟法演習2(B)	Civil Procedure2(B)(Seminar)	2		教授	猪股 孝史
民事訴訟法演習1(C)	Civil Procedure1(C)(Seminar)	2		教授	秦 公正
民事訴訟法演習2(C)	Civil Procedure2(C)(Seminar)	2		教授	秦 公正
労働法特講1(A)	Labor Law1(A)	2		教授	川田 知子
労働法特講2(A)	Labor Law2(A)	2		教授	川田 知子
労働法特講1(B)	Labor Law1(B)	2		教授	井川 志郎
労働法特講2(B)	Labor Law2(B)	2		教授	井川 志郎
労働法特講1(D)	Labor Law1(D)	2		教授	米津 孝司
労働法特講2(D)	Labor Law2(D)	2		教授	米津 孝司
労働法演習1(A)	Labor Law1(A)(Seminar)	2		教授	川田 知子
労働法演習2(A)	Labor Law2(A)(Seminar)	2		教授	川田 知子
労働法演習1(B)	Labor Law1(B)(Seminar)	2		教授	井川 志郎
労働法演習2(B)	Labor Law2(B)(Seminar)	2		教授	井川 志郎
労働法演習1(C)	Labor Law1(C)(Seminar)	2		教授	米津 孝司
労働法演習2(C)	Labor Law2(C)(Seminar)	2		教授	米津 孝司
社会保障法特講1(A)	Social Security Law1(A)	2		教授	新田 秀樹
社会保障法特講2(A)	Social Security Law2(A)	2		教授	新田 秀樹
社会保障法演習1(A)	Social Security Law1(A)(Seminar)	2		教授	新田 秀樹
社会保障法演習2(A)	Social Security Law2(A)(Seminar)	2		教授	新田 秀樹
民事法特殊研究1(A)	Special Studies on Private Law1(A)	2			休講
民事法特殊研究2(A)	Special Studies on Private Law 2 (A)	2			休講
研究特論1(民事法)	LL.M. Thesis Writing 1 (Private Law)	2			休講
研究特論2(民事法)	LL.M. Thesis Writing 2 (Private Law)	2			休講

専攻科目（刑事法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
刑法特講1(A)	Criminal Law1(A)	2		教授	曲田 統
刑法特講2(A)	Criminal Law2(A)	2		教授	曲田 統
刑法特講1(B)	Criminal Law1(B)	2		教授	只木 誠
刑法特講2(B)	Criminal Law2(B)	2		教授	只木 誠
刑法特講1(D)	Criminal Law1(D)	2		教授	佐伯 仁志
刑法演習1(A)	Criminal Law1(A)(Seminar)	2		教授	曲田 統
刑法演習2(A)	Criminal Law2(A)(Seminar)	2		教授	曲田 統
刑法演習1(B)	Criminal Law1(B)(Seminar)	2		教授	只木 誠
刑法演習2(B)	Criminal Law2(B)(Seminar)	2		教授	只木 誠
刑事訴訟法特講1(A)	Criminal Procedure1(A)	2		教授	柳川 重規
刑事訴訟法特講2(A)	Criminal Procedure2(A)	2		教授	柳川 重規
刑事訴訟法特講1(C)	Criminal Procedure1(C)	2		教授	安井 哲章
刑事訴訟法特講2(C)	Criminal Procedure2(C)	2		教授	安井 哲章
刑事訴訟法演習1(A)	Criminal Policy1(A)(Seminar)	2		教授	柳川 重規
刑事訴訟法演習2(A)	Criminal Policy2(A)(Seminar)	2		教授	柳川 重規
刑事訴訟法演習1(C)	Criminal Policy1(C)(Seminar)	2		教授	安井 哲章
刑事訴訟法演習2(C)	Criminal Policy2(C)(Seminar)	2		教授	安井 哲章
刑事政策特講1(A)	Criminal Justice1(A)	2		教授	四方 光
刑事政策特講2(A)	Criminal Justice2(A)	2		教授	四方 光
刑事政策演習1(A)	Criminal Justice1(A)(Seminar)	2			休講
刑事政策演習2(A)	Criminal Justice2(A)(Seminar)	2		教授	四方 光
犯罪学特講1(A)	Criminology 1 (A)	2			休講
犯罪学特講2(A)	Criminology 2 (A)	2			休講
犯罪学演習1(A)	Criminology1(A)(Seminar)	2			休講
犯罪学演習2(A)	Criminology2(A)(Seminar)	2			休講
刑事法特殊研究1(A) (刑法理論研究)	Special Studies on Criminal Law1(A - Studies on theories of criminal law)	2		教授	只木 誠
刑事法特殊研究2(A) (刑法理論研究)	Special Studies on Criminal Law2(A - Studies on theories of criminal law)	2		教授	只木 誠

専攻科目（国際企業関係法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
比較企業法1(A)	Comparative Corporate Law 1 (A)	2			休講
比較企業法2(A)	Comparative Corporate Law 2 (A)	2			休講
経済法1(A)	Competition Law and Policy1(A)	2		教授	西村 暢史
経済法2(A)	Competition Law and Policy2(A)	2		教授	西村 暢史
国際関係法1(A)	International Relations Law1(A)	2		教授	宮野 洋一
国際関係法2(A)	International Relations Law2(A)	2		教授	宮野 洋一
国際関係法1(B)	International Relations Law1(B)	2		教授	小坂田 裕子
国際関係法2(B)	International Relations Law2(B)	2		教授	小坂田 裕子
国際紛争解決法	International Dispute Settlement in Practice	2			休講
現代日本外交論	Foreign Policy	2			休講
現代国際関係論	International Relations	2			休講
知的財産法1(A)	Intellectual Property Law1(A)	2		教授	堀江 亜以子
知的財産法2(A)	Intellectual Property Law2(A)	2		教授	堀江 亜以子
国際私法1(A)	Conflict of Laws1(A)	2		教授	佐藤 文彦
国際私法2(A)	Conflict of Laws2(A)	2		教授	佐藤 文彦
国際取引法1(A)	International Business Transaction Law1(A)	2		教授	金 彦叔
国際取引法2(A)	International Business Transaction Law2(A)	2		教授	金 彦叔
国際経済法1(A)	International Economic Law1(A)	2		教授	檜崎 みどり
国際経済法2(A)	International Economic Law2(A)	2		教授	檜崎 みどり
国際企業法務論	International Business Law and Practice	2			休講
国際取引法事例研究	International Business Transaction Law (Case Studies)	2			休講
知的財産法事例研究	Intellectual Property Law (Case Studies)	2			休講
国際経済法事例研究	International Economic Law (Case Studies)	2			休講
アメリカ私法1(B)	Anglo-American Contract Law1(B)	2		教授	北井 辰弥
アメリカ私法2(B)	Anglo-American Contract Law2(B)	2		教授	北井 辰弥
アメリカ公法1(A)	Anglo-American Constitutional Law1(A)	2		教授	佐藤 信行
アメリカ公法2(A)	Anglo-American Constitutional Law2(A)	2		教授	佐藤 信行
英米契約法	Anglo- American Contract Law	2			休講
英米財産法	Anglo-American Property Law	2			休講
情報法	Law & Information Technology	2			休講
JAPANESE LAW 1 (A)	JAPANESE LAW1(A)	2	○		休講
JAPANESE LAW 2 (A)	JAPANESE LAW2(A)	2	○		休講
Japanese & American Legal Systems 1 (A)	Japanese & American Legal Systems 1 (A)	2			休講
Japanese & American Legal Systems 2 (A)	Japanese & American Legal Systems 2 (A)	2			休講
Japanese & European Legal Systems1	Japanese & European Legal Systems1	2			休講
Japanese & European Legal Systems2	Japanese & European Legal Systems2	2			休講
Japanese & Islamic Legal Systems1	Japanese & Islamic Legal Systems1	2			休講
Japanese & Islamic Legal Systems2	Japanese & Islamic Legal Systems2	2			休講
現代国際経済論1(A)	Modern International Economy 1 (A)	2			休講
現代国際経済論2(A)	Modern International Economy 2 (A)	2			休講
国際金融為替論1(A)	International Finance & Foreign Exchange 1 (A)	2			休講
国際金融為替論2(A)	International Finance & Foreign Exchange 2 (A)	2			休講
金融政策の現代的課題	Current Topics of Monetary Policy	2			休講
国際企業論	International Business Administration	2			休講
国際企業財務論	International Corporate Finance	2		教授	安藤 浩一
国際企業会計論	International Accounting	2			休講

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
LEGAL RESEARCH (A)	LEGAL RESEARCH (A)	2		教授	佐藤 文彦
LEGAL RESEARCH (B)	LEGAL RESEARCH (B)	2		教授	金 彦叔
LEGAL RESEARCH (D)	LEGAL RESEARCH (D)	2		教授	檜崎 みどり
LEGAL RESEARCH (E)	LEGAL RESEARCH (E)	2		教授	堀江 亜以子
比較捜査法	Comparative Analysis of Search and Seizure	2			休講
研究特論1(国際企業関係法)(A)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (A)	2		教授	佐藤 文彦
研究特論1(国際企業関係法)(B)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (B)	2		教授	檜崎 みどり
研究特論1(国際企業関係法)(C)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (C)	2		教授	堀江 亜以子
研究特論1(国際企業関係法)(D)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (D)	2		教授	金 彦叔
研究特論1(国際企業関係法)(E)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (E)	2		教授	宮野 洋一
研究特論1(国際企業関係法)(H)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (H)	2		教授	北井 辰弥
研究特論1(国際企業関係法)(I)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (I)	2	(○)	教授	西村 暢史
研究特論1(国際企業関係法)(J)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (J)	2		教授	安藤 浩一
研究特論1(国際企業関係法)(K)	LL.M. Thesis Writing 1 (International Business Transaction Law) (K)	2		教授	國枝 繁樹
研究特論2(国際企業関係法)(A)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (A)	2		教授	佐藤 文彦
研究特論2(国際企業関係法)(B)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (B)	2		教授	檜崎 みどり
研究特論2(国際企業関係法)(C)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (C)	2		教授	堀江 亜以子
研究特論2(国際企業関係法)(D)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (D)	2		教授	金 彦叔
研究特論2(国際企業関係法)(E)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (E)	2		教授	宮野 洋一
研究特論2(国際企業関係法)(H)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (H)	2		教授	北井 辰弥
研究特論2(国際企業関係法)(I)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (I)	2	(○)	教授	西村 暢史
研究特論2(国際企業関係法)(J)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (J)	2		教授	安藤 浩一
研究特論2(国際企業関係法)(K)	LL.M. Thesis Writing 2 (International Business Transaction Law) (K)	2		教授	國枝 繁樹

専攻科目（政治学専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
政治学特講1(A)	Political Theory1(A)	2		教授	中島 康予
政治学特講2(A)	Political Theory2(A)	2		教授	中島 康予
政治学特講1(B)	Political Theory1(B)	2		教授	山崎 望
政治学特講2(B)	Political Theory2(B)	2		教授	山崎 望
政治学特講1(C)	Political Theory1(C)	2		教授	宮本 太郎
政治学特講2(C)	Political Theory2(C)	2		教授	宮本 太郎
政治学特講1(D)	Political Theory1(D)	2		教授	井関 正久
政治学特講2(D)	Political Theory2(D)	2		教授	井関 正久
政治学演習1(A)	Political Theory1(A)(Seminar)	2		教授	中島 康予
政治学演習2(A)	Political Theory2(A)(Seminar)	2		教授	中島 康予
政治学演習1(B)	Political Theory1(B)(Seminar)	2		教授	山崎 望
政治学演習2(B)	Political Theory2(B)(Seminar)	2		教授	山崎 望
政治学演習1(C)	Political Theory1(C)(Seminar)	2		教授	宮本 太郎
政治学演習2(C)	Political Theory2(C)(Seminar)	2		教授	宮本 太郎
政治思想史特講1(D)	History of Political Thought1(D)	2		教授	青木 裕子
政治思想史特講2(D)	History of Political Thought2(D)	2		教授	青木 裕子
政治思想史演習1(D)	History of Political Thought1(D)(Seminar)	2		教授	青木 裕子
政治思想史演習2(D)	History of Political Thought2(D)(Seminar)	2		教授	青木 裕子
政治史特講1(A)	History of Politics1(A)	2		教授	古賀 光生
政治史特講2(A)	History of Politics2(A)	2		教授	古賀 光生
政治史特講1(B)	History of Politics1(B)	2		教授	中北 浩爾
政治史特講2(B)	History of Politics2(B)	2		教授	中北 浩爾
政治史演習1(A)	History of Politics1(A)(Seminar)	2		教授	古賀 光生
政治史演習2(A)	History of Politics2(A)(Seminar)	2		教授	古賀 光生
政治史演習1(B)	History of Politics1(B)(Seminar)	2		教授	中北 浩爾
政治史演習2(B)	History of Politics2(B)(Seminar)	2		教授	中北 浩爾
行政学特講1(A)	Public Administration 1 (A)	2		教授	武智 秀之
行政学特講2(A)	Public Administration 2 (A)	2		教授	武智 秀之
行政学特講1(B)	Public Administration 1 (B)	2		教授	秋吉 貴雄
行政学特講2(B)	Public Administration 2 (B)	2		教授	秋吉 貴雄
行政学特講1(C) (Advanced Introduction to Public Management)	Public Administration1(C)(Advanced Introduction to Public Management)	2	○	教授	工藤 裕子
行政学特講2(C) (Advanced Introduction to Public Management)	Public Administration2(C)(Advanced Introduction to Public Management)	2	○	教授	工藤 裕子
行政学演習1(A)	Public Administration 1 (A) (Seminar)	2		教授	武智 秀之
行政学演習2(A)	Public Administration 2 (A) (Seminar)	2		教授	武智 秀之
行政学演習1(B)	Public Administration 1 (B) (Seminar)	2		教授	秋吉 貴雄
行政学演習2(B)	Public Administration 2 (B) (Seminar)	2		教授	秋吉 貴雄

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
行政学演習1(C)(Public Governance)	Public Administration1(C)(Seminar)	2	○	教授	工藤 裕子
行政学演習2(C)(Public Governance)	Public Administration2(C)(Seminar)	2	○	教授	工藤 裕子
地域政治論特講1(A)	Regional Politics1(A)	2		教授	磯崎 初仁
地域政治論特講2(A)	Regional Politics2(A)	2		教授	磯崎 初仁
地域政治論演習1(A)	Regional Politics1(A)(Seminar)	2		教授	磯崎 初仁
地域政治論演習2(A)	Regional Politics2(A)(Seminar)	2		教授	磯崎 初仁
国際政治学特講1(B)	International Politics1(B)	2		教授	玉置 敦彦
国際政治学特講2(B)	International Politics2(B)	2		教授	玉置 敦彦
国際政治学演習1(B)	International Politics1(B)(Seminar)	2		教授	玉置 敦彦
国際政治学演習2(B)	International Politics2(B)(Seminar)	2		教授	玉置 敦彦
アメリカ政治特講1(A)	American Government & Politics1(A)	2		兼任講師	川上 高司
アメリカ政治特講2(A)	American Government & Politics2(A)	2		兼任講師	川上 高司
アメリカ政治演習1(A)	American Government & Politics1(A)(Seminar)	2		兼任講師	川上 高司
アメリカ政治演習2(A)	American Government & Politics2(A)(Seminar)	2		兼任講師	川上 高司
中国政治特講1(A)	Chinese Politics1(A)	2			休講
中国政治特講2(A)	Chinese Politics2(A)	2			休講
中国政治演習1(A)	Chinese Politics1(A)(Seminar)	2			休講
中国政治演習2(A)	Chinese Politics2(A)(Seminar)	2			休講
国際政治史特講1(A)	International Political History1(A)	2		兼任講師	芝崎 祐典
国際政治史特講2(A)	International Political History2(A)	2		兼任講師	芝崎 祐典
国際政治史特講1(B)	International Political History 1 (B)	2		教授	宮城 大蔵
国際政治史特講2(B)	International Political History 2 (B)	2		教授	宮城 大蔵
国際政治史演習1(A)	International Political History1(A)(Seminar)	2		兼任講師	芝崎 祐典
国際政治史演習2(A)	International Political History2(A)(Seminar)	2		兼任講師	芝崎 祐典
国際政治史演習1(B)	International Political History 1 (B)(Seminar)	2		教授	宮城 大蔵
国際政治史演習2(B)	International Political History 2 (B)(Seminar)	2		教授	宮城 大蔵
政治社会学特講1(A)	Political Sociology1(A)	2		准教授	井口 暁
政治社会学特講2(A)	Political Sociology2(A)	2			休講
政治社会学演習1(A)	Political Sociology1(A)(Seminar)	2		准教授	井口 暁
政治社会学演習2(A)	Political Sociology2(A)(Seminar)	2			休講
コミュニケーション論特講1(A)	Communication Studies1(A)	2		教授	高橋 徹
コミュニケーション論特講2(A)	Communication Studies2(A)	2		教授	高橋 徹
コミュニケーション論演習1(A)	Communication Studies1(A)(Seminar)	2		教授	高橋 徹
コミュニケーション論演習2(A)	Communication Studies2(A)(Seminar)	2		教授	高橋 徹
比較政治学特講1(A)	Comparative Politics 1 (A)	2			休講
比較政治学特講2(A)	Comparative Politics 2 (A)	2			休講
比較政治学演習1(A)	Comparative Politics 1 (A)(Seminar)	2			休講
比較政治学演習2(A)	Comparative Politics 2 (A)(Seminar)	2			休講
社会思想史特講1(A)	History of Social Thought 1 (A)	2			休講
社会思想史特講2(A)	History of Social Thought 2 (A)	2			休講
社会思想史演習1(A)	History of Social Thought 1 (A)(Seminar)	2			休講
社会思想史演習2(A)	History of Social Thought 2 (A)(Seminar)	2			休講
政治経済学特講1(A)	Political Economics 1 (A)	2			休講
政治経済学特講2(A)	Political Economics 2 (A)	2			休講
政治経済学演習1(A)	Political Economics 1 (A)(Seminar)	2			休講
政治経済学演習2(A)	Political Economics 2 (A)(Seminar)	2			休講
政治学特殊研究1(A)	Special Studies on Political Science 1 (A)	2			休講
政治学特殊研究2(A)	Special Studies on Political Science 2 (A)	2			休講

■博士後期課程

<1>研究および履修に関する事項

(1) 「研究計画書」「研究状況報告書」の提出について

1 年次生は 5 月 31 日（土）までに「研究計画書」を、2 年次生以上は 4 月 30 日（水）までに「研究状況報告書」を提出してください。

(2) 修了に必要な単位 ※後掲の (3) 履修方法もあわせて確認してください。

【2021 年度以降入学生】

科目群	科目	修了に必要な単位	
研究論科目	研究指導論	2 単位必修	12 単位以上
	研究報告論 1	1 単位必修	
	研究報告論 2	1 単位必修	
専攻科目	特殊研究 1～4	6 単位以上	
	特殊演習		

【2020 年度以前入学生】

科目群	科目	修了に必要な単位	
研究論科目	研究指導論		(※1)
	研究報告論 1		
	研究報告論 2		
専攻科目	特殊研究 1～4 (特殊研究 I・II) (国際企業関係特殊研究○)		8 単位以上
	特殊演習		(※1)

(※1) 履修は可能ですが、修了に必要な単位には算入しません。

※設置科目の改編について

科目分割（単位数の変更）により、以下のように授業科目が対応しています。

2020 年度までの科目		2021 年度以降の科目	
特殊研究 I	4 単位 (1 年次)	特殊研究 1 特殊研究 2	2 単位 (1 年次) 2 単位 (1 年次)
特殊研究 II	4 単位 (2 年次以上)	特殊研究 3 特殊研究 4	2 単位 (2 年次以上) 2 単位 (2 年次以上)
国際企業関係特殊研究○	4 単位	特殊研究 1 特殊研究 2	2 単位 (1 年次) 2 単位 (1 年次)
		特殊研究 3 特殊研究 4	2 単位 (2 年次以上) 2 単位 (2 年次以上)

- ・国際企業関係法専攻以外で、2020 年度までに「特殊研究 I」を履修済みの場合には、「特殊研究 II」に相当する科目として、「特殊研究 3」「特殊研究 4」を履修してください。
- ・国際企業関係法専攻で、2020 年度までに「国際企業関係特殊研究○」で 4 単位を修得していない場合は、「特殊研究 1」「特殊研究 2」を履修してください。修得済みの場合は「特殊研究 3」「特殊研究 4」を履修してください。

(3) 履修方法

- ①「研究論科目」は、原則として、指導教授の科目を履修してください。2021 年度以降の入学生は、設置されている 3 科目（研究指導論、研究報告論 1、研究報告論 2）すべてが必修科目です。
- ②指導教授の「特殊研究 1」「特殊研究 2」を 1 年次に、「特殊研究 3」「特殊研究 4」を 2 年次以上に履修してください。

(4) カリキュラムの基本構成

○研究論科目

研究論科目として、「研究指導論」、「研究報告論 1」、「研究報告論 2」の 3 科目（必修科目）を配置し、研究者として自立するために必要不可欠な研究指導・研究報告の方法論の修得を図ります。

・研究指導論

学部または博士前期課程の専門科目の講義・演習に参加し、博士後期課程の大学院生が、担当教員の指導の見学・補助、当該授業において一定程度のリードをする存在となることを通じて指導力の養成を図る科目です。

・研究報告論 1

学内・学外の研究会、あるいは学会での研究報告およびそれに向けた指導を通じ、実践的に研究成果のまとめ方、公表の仕方を習得する科目です。

・研究報告論 2

学内・学外の紀要・学会誌に、判例研究・論文等を掲載およびそれに向けた指導を通じ、実践的に学術論文の執筆方法、投稿の仕方を習得する科目です。

○専攻科目

<公法・民事法・刑事法・国際企業関係法専攻>

研究者として自立するため必要不可欠な専門知識と能力の修得を図ることを目的とし、専攻ごとに、講義科目として「特殊研究」を配置し、きめの細かい高度の専門的指導を行います。特に、社会に生起する多様かつ複雑な法現象を自立した研究者としての視点からの確に分析するとともに、法的課題や紛争を専門的かつ独創的な視点から適切に解決するために必要かつ高度な方法論と豊富な知識、論理的で批判的な思考力、および研究成果を公表し社会に発信する能力を涵養することを目的としています。複相的な研究課題を有する大学院生は、他専攻の「特殊研究」も履修できます。

また、複数教員による分野横断的な演習科目として「特殊演習」を設置し、自身の研究テーマだけでなく周辺領域に関しても議論したり、報告を聞いたりすることで、当該分野の研究を鳥瞰する視座を養います。

<政治学専攻>

研究者として自立するため必要不可欠な専門知識と能力の修得を図ることを目的とし、専攻ごとに、講義科目として「特殊研究」を配置し、きめの細かい高度の専門的指導を行います。特に社会に生起する多様かつ複雑な諸現象を自立した研究者としての視点からの確に分析するとともに、社会的現実に関する実証的な記述を行い、政治的課題や紛争を専門的かつ独創的な視点から適切に解決するために必要かつ高度な方法論と豊富な知識、論理的で批判的な思考力、および研究成果を公表し社会に発信する能力を涵養することを目的としています。複相的な研究課題を有する大学院生は、他専攻の「特殊研究」も履修できます。

また、複数教員による分野横断的な演習科目として「特殊演習」を設置し、自身の研究テーマだけでなく周辺領域に関しても議論したり、報告を聞いたりすることで、当該分野の研究を鳥瞰する視座を養います。

<2> 博士学位請求論文

(1) 博士学位請求論文の提出が可能になるための条件など

- 1) 博士後期課程在学の方で1年以上在学している者（休学者を除く）
- 2) 修了に必要な単位を取得していること。
- 3) その他に、専攻する分野によっては、博士学位請求論文提出までに留意すべき事項などがある場合があります。指

導教授に相談してください。

- 4) 指導教授により、当該論文が大学の定める方法で剽窃等がないかの確認を受けていること。

(2) 審査過程

博士学位請求論文は、法学研究科委員会において審査されます。指導教授を通じて提出された博士学位請求論文は、以下の審査過程を経て学位授与が決定されます。なお、博士学位論文の審査および最終試験は、「法学研究科博士学位論文審査、及び最終試験に関する取扱要領」(38頁)に基づき行われます。

- 1) 博士学位請求論文の審査委員選出（主査1名、副査2名以上により構成。論文内容等により、他大学等の研究者などが審査委員になる場合もあります。）
- 2) 博士学位請求論文の論文審査開始
- 3) 最終試験（口頭試問）
- 4) 論文審査及び最終試験結果の委員会報告
- 5) 4) に基づき審査・審議のうえ、投票により博士学位授与を決定

※1) 学位請求論文は、審査開始とともに、博士学位授与決定時までの間、大学院事務室において、学内外者の閲覧に供されます。

※2) 最終試験は、実施日時などがあらかじめ公開され、傍聴が原則として許可されます。

(3) 申請書類等

博士学位申請書（所定様式）、履歴書（所定書式）、博士学位請求論文4部、博士学位請求論文要旨4部、博士論文のインターネット公表（中央大学学術リポジトリ掲載）および複写請求に関する確認書

※博士学位請求論文及び博士学位請求論文要旨は、任意書式となり、ページ制限等ありません。指導教授と相談のうえ、作成してください。審査委員の人数により、提出する博士学位請求論文の部数が4部以上になる場合がありますので事前に必要部数を大学院事務室へ確認してください。詳細はWebサイト「文系大学院掲示板」内の“学位”のページに掲載します。

(4) 申請時期

随時申請可能です。ただし、博士学位請求論文を提出した年度内（3月）での博士学位授与を希望される場合は、審査期間の関係から、**12月下旬までの提出**を予定してください。また、早い時期に一度大学院事務室で申請手続等を確認するようにしてください。

(5) 学位授与の時期

学位授与の時期は、原則として年度末である3月下旬に行われます。なお、場合により7月下旬または8月上旬に行われる場合もあります。

(6) 学位授与後の博士論文の取り扱い

学位授与後、博士論文は、本学学術リポジトリを利用してインターネット公表されます。また、国立国会図書館には電子版が、また本学図書館には上製本が収蔵され、広く一般に公開されます。そのため、原則、学位授与日に、本学図書館に収蔵するための博士学位論文1冊と国立国会図書館に収蔵するための当該論文の「全文」の電子データを大学院事務室に提出していただきます。なお、両図書館等において、上製本に対する複写請求などがあった場合には、著作権法上の範囲内（論文総ページ数の2分の1以下）での複写が許可されます。この範囲を超えての複写については、執筆者の許可の有無によります。そのため、予めこの著作権法上の範囲を超える執筆についての許可の有無をお伺いし、後日の複写許諾請求時の時々において、大学院事務室及び本学図書館が複写許諾請求者からの問い合わせに対応できるようにします。

(7) その他

- 1) 最終在学年次である6年次生として在学する年度の3月までに、博士学位申請を行った場合は、審査のうえ、翌年度中に博士学位が授与される場合があります。この場合、3月末日をもって、退学届を提出した方（退学届を提出せず除籍者となった者は除く）は、満期退学の取り扱いとなりますが、審査の結果、博士学位が授与された場合、3月末日にさかのぼり、博士後期課程修了の取り扱いとなります。なお、学位授与日については、博士学位授与日となります。
- 2) 博士学位申請論文には、参考文献一覧を巻末に掲載しなければなりません。ここでいう参考文献とは、当該論文作成の際に参照され、原則として当該論文の註に挙げられた書籍・各種資料を意味します。参考文献一覧の記載方法は、当該論文に関係する専門分野での慣例等を考慮し、指導教授の指導の下において、申請者自身で

決めます。

＜3＞カリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づき、各授業科目が、「修了するにあたって備えるべき知識・能力」のどの項目と関連するのか、学修成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

詳細は本学公式Webサイトにてご確認ください。

<4> 研究科設置科目一覧

研究論科目

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	橋本 基弘
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	橋本 基弘
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	橋本 基弘
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	松原 光宏
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	松原 光宏
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	松原 光宏
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	武市 周作
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	武市 周作
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	武市 周作
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	安念 潤司
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	安念 潤司
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	安念 潤司
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	牛嶋 仁
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	牛嶋 仁
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	牛嶋 仁
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	徳本 広孝
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	徳本 広孝
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	徳本 広孝
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	洞澤 秀雄
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	洞澤 秀雄
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	洞澤 秀雄
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	澁谷 雅弘
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	澁谷 雅弘
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	澁谷 雅弘
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	小島 千枝
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	小島 千枝
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	小島 千枝
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	西海 真樹
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	西海 真樹
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	西海 真樹
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	宮野 洋一
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	宮野 洋一
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	宮野 洋一
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		特任教授	尾崎 久仁子
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		特任教授	尾崎 久仁子
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		特任教授	尾崎 久仁子
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	通山 昭治
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	通山 昭治
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	通山 昭治
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	遠藤 研一郎
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	遠藤 研一郎
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	遠藤 研一郎
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	冷水 登紀代
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	冷水 登紀代
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	冷水 登紀代
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	高田 淳
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	高田 淳
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	高田 淳
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	難波 譲治
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	難波 譲治
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	難波 譲治
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	原田 剛
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	原田 剛
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	原田 剛
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	鈴木 博人
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	鈴木 博人
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	鈴木 博人
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	デルナウア, マーク
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	デルナウア, マーク
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	デルナウア, マーク
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	一ノ澤 直人
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	一ノ澤 直人
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	一ノ澤 直人
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	小宮 靖毅
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	小宮 靖毅
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	小宮 靖毅
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	野田 博

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	野田 博
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	野田 博
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	平泉 貴士
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	平泉 貴士
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	平泉 貴士
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	三浦 治
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	三浦 治
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	三浦 治
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	野村 修也
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	野村 修也
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	野村 修也
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	猪股 孝史
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	猪股 孝史
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	猪股 孝史
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	木川 裕一郎
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	木川 裕一郎
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	秦 公正
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	秦 公正
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	秦 公正
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	二羽 和彦
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	二羽 和彦
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	二羽 和彦
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	川田 知子
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	川田 知子
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	川田 知子
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	井川 志郎
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	井川 志郎
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	井川 志郎
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	米津 孝司
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	米津 孝司
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	米津 孝司
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	新田 秀樹
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	新田 秀樹
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	新田 秀樹
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	森 光
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	森 光
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	森 光
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	只木 誠
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	只木 誠
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	只木 誠
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	曲田 統
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	曲田 統
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	曲田 統
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	安井 哲章
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	安井 哲章
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	安井 哲章
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	柳川 重規
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	柳川 重規
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	柳川 重規
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	四方 光
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	四方 光
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	四方 光
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	石山 文彦
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	石山 文彦
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	石山 文彦
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	小坂田 裕子
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	小坂田 裕子
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	小坂田 裕子
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	西村 暢史
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	西村 暢史
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	西村 暢史
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	金 彦叔
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	金 彦叔
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	金 彦叔
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	佐藤 文彦
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	佐藤 文彦
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	佐藤 文彦
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	檜崎 みどり
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	檜崎 みどり
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	檜崎 みどり

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	堀江 亜以子
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	堀江 亜以子
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	堀江 亜以子
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	北井 辰弥
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	北井 辰弥
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	北井 辰弥
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	佐藤 信行
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	佐藤 信行
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	佐藤 信行
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	安藤 浩一
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	安藤 浩一
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	安藤 浩一
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	國枝 繁樹
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	國枝 繁樹
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	國枝 繁樹
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	中島 康予
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	中島 康予
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	中島 康予
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	山崎 望
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	山崎 望
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	山崎 望
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	宮本 太郎
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	宮本 太郎
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	宮本 太郎
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	青木 裕子
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	青木 裕子
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	青木 裕子
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	中北 浩爾
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	中北 浩爾
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	中北 浩爾
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	宮城 大蔵
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	宮城 大蔵
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	宮城 大蔵
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	古賀 光生
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	古賀 光生
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	古賀 光生
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	高橋 徹
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	高橋 徹
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	高橋 徹
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	礪崎 初仁
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	礪崎 初仁
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	礪崎 初仁
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	玉置 敦彦
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	玉置 敦彦
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	玉置 敦彦
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	秋吉 貴雄
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	秋吉 貴雄
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	秋吉 貴雄
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	工藤 裕子
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	工藤 裕子
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	工藤 裕子
研究指導論	Basics of Teaching Method	2		教授	武智 秀之
研究報告論1	Publication Method of Research Result 1	1		教授	武智 秀之
研究報告論2	Publication Method of Research Result 2	1		教授	武智 秀之

専攻科目（公法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究1(憲法)	Constitutional Law 1	2		教授	武市 周作
特殊研究2(憲法)	Constitutional Law 2	2		教授	武市 周作
特殊研究3(憲法)	Constitutional Law 3	2		教授	武市 周作
特殊研究4(憲法)	Constitutional Law 4	2		教授	武市 周作
特殊研究1(憲法)	Constitutional Law 1	2		教授	橋本 基弘
特殊研究2(憲法)	Constitutional Law 2	2		教授	橋本 基弘
特殊研究3(憲法)	Constitutional Law 3	2		教授	橋本 基弘
特殊研究4(憲法)	Constitutional Law 4	2		教授	橋本 基弘
特殊研究1(憲法)	Constitutional Law 1	2		教授	松原 光宏
特殊研究2(憲法)	Constitutional Law 2	2		教授	松原 光宏

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究3(憲法)	Constitutional Law 3	2		教授	松原 光宏
特殊研究4(憲法)	Constitutional Law 4	2		教授	松原 光宏
特殊研究1(憲法)	Constitutional Law 1	2		教授	安念 潤司
特殊研究2(憲法)	Constitutional Law 2	2		教授	安念 潤司
特殊研究3(憲法)	Constitutional Law 3	2		教授	安念 潤司
特殊研究4(憲法)	Constitutional Law 4	2		教授	安念 潤司
特殊研究1(行政法)	Administrative Law 1	2		教授	牛嶋 仁
特殊研究2(行政法)	Administrative Law 2	2		教授	牛嶋 仁
特殊研究3(行政法)	Administrative Law 3	2		教授	牛嶋 仁
特殊研究4(行政法)	Administrative Law 4	2		教授	牛嶋 仁
特殊研究1(行政法)	Administrative Law 1	2		教授	徳本 広孝
特殊研究2(行政法)	Administrative Law 2	2		教授	徳本 広孝
特殊研究3(行政法)	Administrative Law 3	2		教授	徳本 広孝
特殊研究4(行政法)	Administrative Law 4	2		教授	徳本 広孝
特殊研究1(行政法)	Administrative Law 1	2		教授	洞澤 秀雄
特殊研究2(行政法)	Administrative Law 2	2		教授	洞澤 秀雄
特殊研究3(行政法)	Administrative Law 3	2		教授	洞澤 秀雄
特殊研究4(行政法)	Administrative Law 4	2		教授	洞澤 秀雄
特殊研究1(租税法)	Tax Law 1	2		教授	澁谷 雅弘
特殊研究2(租税法)	Tax Law 2	2		教授	澁谷 雅弘
特殊研究3(租税法)	Tax Law 3	2		教授	澁谷 雅弘
特殊研究4(租税法)	Tax Law 4	2		教授	澁谷 雅弘
特殊研究1(国際公法)	Public International Law 1	2		教授	小島 千枝
特殊研究2(国際公法)	Public International Law 2	2		教授	小島 千枝
特殊研究3(国際公法)	Public International Law 3	2		教授	小島 千枝
特殊研究4(国際公法)	Public International Law 4	2		教授	小島 千枝
特殊研究1(国際公法)	Public International Law 1	2		教授	西海 真樹
特殊研究2(国際公法)	Public International Law 2	2		教授	西海 真樹
特殊研究3(国際公法)	Public International Law 3	2		教授	西海 真樹
特殊研究4(国際公法)	Public International Law 4	2		教授	西海 真樹
特殊研究1(国際公法)	Public International Law 1	2		特任教授	尾崎 久仁子
特殊研究2(国際公法)	Public International Law 2	2		特任教授	尾崎 久仁子
特殊研究3(国際公法)	Public International Law 3	2		特任教授	尾崎 久仁子
特殊研究4(国際公法)	Public International Law 4	2		特任教授	尾崎 久仁子
特殊研究1(外国法)	Legal Systems in Major Foreign Countries 1	2		教授	通山 昭治
特殊研究2(外国法)	Legal Systems in Major Foreign Countries 2	2		教授	通山 昭治
特殊研究3(外国法)	Legal Systems in Major Foreign Countries 3	2		教授	通山 昭治
特殊研究4(外国法)	Legal Systems in Major Foreign Countries 4	2		教授	通山 昭治
特殊研究1(法史学)	Legal History 1	2			休講
特殊研究2(法史学)	Legal History 2	2			休講
特殊研究3(法史学)	Legal History 3	2			休講
特殊研究4(法史学)	Legal History 4	2			休講
特殊研究1(比較法史学)	Comparative Legal History 1	2			休講
特殊研究2(比較法史学)	Comparative Legal History 2	2			休講
特殊研究3(比較法史学)	Comparative Legal History 3	2			休講
特殊研究4(比較法史学)	Comparative Legal History 4	2			休講

専攻科目（民事法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究1(民法)	Civil Law 1	2		教授	遠藤 研一郎
特殊研究2(民法)	Civil Law 2	2		教授	遠藤 研一郎
特殊研究3(民法)	Civil Law 3	2		教授	遠藤 研一郎
特殊研究4(民法)	Civil Law 4	2		教授	遠藤 研一郎
特殊研究1(民法)	Civil Law 1	2		教授	冷水 登紀代
特殊研究2(民法)	Civil Law 2	2		教授	冷水 登紀代
特殊研究3(民法)	Civil Law 3	2		教授	冷水 登紀代
特殊研究4(民法)	Civil Law 4	2		教授	冷水 登紀代
特殊研究1(民法)	Civil Law 1	2		教授	高田 淳
特殊研究2(民法)	Civil Law 2	2		教授	高田 淳
特殊研究3(民法)	Civil Law 3	2		教授	高田 淳
特殊研究4(民法)	Civil Law 4	2		教授	高田 淳
特殊研究1(民法)	Civil Law 1	2		教授	難波 譲治
特殊研究2(民法)	Civil Law 2	2		教授	難波 譲治

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究3(民法)	Civil Law 3	2		教授	難波 譲治
特殊研究4(民法)	Civil Law 4	2		教授	難波 譲治
特殊研究1(民法)	Civil Law 1	2		教授	原田 剛
特殊研究2(民法)	Civil Law 2	2		教授	原田 剛
特殊研究3(民法)	Civil Law 3	2		教授	原田 剛
特殊研究4(民法)	Civil Law 4	2		教授	原田 剛
特殊研究1(民法)	Civil Law 1	2		教授	デルナウア, マーク
特殊研究2(民法)	Civil Law 2	2		教授	デルナウア, マーク
特殊研究3(民法)	Civil Law 3	2		教授	デルナウア, マーク
特殊研究4(民法)	Civil Law 4	2		教授	デルナウア, マーク
特殊研究1(民法)	Civil Law 1	2		教授	鈴木 博人
特殊研究2(民法)	Civil Law 2	2		教授	鈴木 博人
特殊研究3(民法)	Civil Law 3	2		教授	鈴木 博人
特殊研究4(民法)	Civil Law 4	2		教授	鈴木 博人
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	一ノ澤 直人
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	一ノ澤 直人
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	一ノ澤 直人
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	一ノ澤 直人
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	小宮 靖毅
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	小宮 靖毅
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	小宮 靖毅
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	小宮 靖毅
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	野田 博
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	野田 博
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	野田 博
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	野田 博
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	平泉 貴士
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	平泉 貴士
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	平泉 貴士
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	平泉 貴士
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	三浦 治
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	三浦 治
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	三浦 治
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	三浦 治
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	伊藤 壽英
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	伊藤 壽英
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	伊藤 壽英
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	伊藤 壽英
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	大杉 謙一
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	大杉 謙一
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	大杉 謙一
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	大杉 謙一
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	尾関 幸美
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	尾関 幸美
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	尾関 幸美
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	尾関 幸美
特殊研究1(商法)	Commercial Law 1	2		教授	野村 修也
特殊研究2(商法)	Commercial Law 2	2		教授	野村 修也
特殊研究3(商法)	Commercial Law 3	2		教授	野村 修也
特殊研究4(商法)	Commercial Law 4	2		教授	野村 修也
特殊研究1(経済法)	Anti-monopoly Law 1	2		休講	
特殊研究2(経済法)	Anti-monopoly Law 2	2		休講	
特殊研究3(経済法)	Anti-monopoly Law 3	2		休講	
特殊研究4(経済法)	Anti-monopoly Law 4	2		休講	
特殊研究1(民事訴訟法)	Civil Procedure 1	2		教授	猪股 孝史
特殊研究2(民事訴訟法)	Civil Procedure 2	2		教授	猪股 孝史
特殊研究3(民事訴訟法)	Civil Procedure 3	2		教授	猪股 孝史
特殊研究4(民事訴訟法)	Civil Procedure 4	2		教授	猪股 孝史
特殊研究2(民事訴訟法)	Civil Procedure 2	2		教授	木川 裕一郎
特殊研究4(民事訴訟法)	Civil Procedure 4	2		教授	木川 裕一郎
特殊研究1(民事訴訟法)	Civil Procedure 1	2		教授	秦 公正
特殊研究2(民事訴訟法)	Civil Procedure 2	2		教授	秦 公正
特殊研究3(民事訴訟法)	Civil Procedure 3	2		教授	秦 公正
特殊研究4(民事訴訟法)	Civil Procedure 4	2		教授	秦 公正
特殊研究1(民事訴訟法)	Civil Procedure 1	2		教授	二羽 和彦
特殊研究2(民事訴訟法)	Civil Procedure 2	2		教授	二羽 和彦
特殊研究3(民事訴訟法)	Civil Procedure 3	2		教授	二羽 和彦
特殊研究4(民事訴訟法)	Civil Procedure 4	2		教授	二羽 和彦
特殊研究1(労働法)	Labor Law 1	2		教授	川田 知子
特殊研究2(労働法)	Labor Law 2	2		教授	川田 知子

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究3(労働法)	Labor Law 3	2		教授	川田 知子
特殊研究4(労働法)	Labor Law 4	2		教授	川田 知子
特殊研究1(労働法)	Labor Law 1	2		教授	井川 志郎
特殊研究2(労働法)	Labor Law 2	2		教授	井川 志郎
特殊研究3(労働法)	Labor Law 3	2		教授	井川 志郎
特殊研究4(労働法)	Labor Law 4	2		教授	井川 志郎
特殊研究1(労働法)	Labor Law 1	2		教授	米津 孝司
特殊研究2(労働法)	Labor Law 2	2		教授	米津 孝司
特殊研究3(労働法)	Labor Law 3	2		教授	米津 孝司
特殊研究4(労働法)	Labor Law 4	2		教授	米津 孝司
特殊研究1(社会保障法)	Social Security Law 1	2		教授	新田 秀樹
特殊研究2(社会保障法)	Social Security Law 2	2		教授	新田 秀樹
特殊研究3(社会保障法)	Social Security Law 3	2		教授	新田 秀樹
特殊研究4(社会保障法)	Social Security Law 4	2		教授	新田 秀樹
特殊研究1(英米財産法)	Law of Property 1	2			休講
特殊研究2(英米財産法)	Law of Property 2	2			休講
特殊研究3(英米財産法)	Law of Property 3	2			休講
特殊研究4(英米財産法)	Law of Property 4	2			休講
特殊研究1(法思想史)	History of Legal Thought 1	2			休講
特殊研究2(法思想史)	History of Legal Thought 2	2			休講
特殊研究3(法思想史)	History of Legal Thought 3	2			休講
特殊研究4(法思想史)	History of Legal Thought 4	2			休講
特殊研究1(ローマ法)	Rome Law 1	2		教授	森 光
特殊研究2(ローマ法)	Rome Law 2	2		教授	森 光
特殊研究3(ローマ法)	Rome Law 3	2		教授	森 光
特殊研究4(ローマ法)	Rome Law 4	2		教授	森 光

専攻科目（刑事法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究1(刑法)	Criminal Law 1	2		教授	只木 誠
特殊研究2(刑法)	Criminal Law 2	2		教授	只木 誠
特殊研究3(刑法)	Criminal Law 3	2		教授	只木 誠
特殊研究4(刑法)	Criminal Law 4	2		教授	只木 誠
特殊研究1(刑法)	Criminal Law 1	2		教授	曲田 統
特殊研究2(刑法)	Criminal Law 2	2		教授	曲田 統
特殊研究3(刑法)	Criminal Law 3	2		教授	曲田 統
特殊研究4(刑法)	Criminal Law 4	2		教授	曲田 統
特殊研究1(刑事訴訟法)	Criminal Procedure 1	2		教授	安井 哲章
特殊研究2(刑事訴訟法)	Criminal Procedure 2	2		教授	安井 哲章
特殊研究3(刑事訴訟法)	Criminal Procedure 3	2		教授	安井 哲章
特殊研究4(刑事訴訟法)	Criminal Procedure 4	2		教授	安井 哲章
特殊研究1(刑事訴訟法)	Criminal Procedure 1	2		教授	柳川 重規
特殊研究2(刑事訴訟法)	Criminal Procedure 2	2		教授	柳川 重規
特殊研究3(刑事訴訟法)	Criminal Procedure 3	2		教授	柳川 重規
特殊研究4(刑事訴訟法)	Criminal Procedure 4	2		教授	柳川 重規
特殊研究1(犯罪学・刑事政策)	Criminology and Criminal Justice 1	2		教授	四方 光
特殊研究2(犯罪学・刑事政策)	Criminology and Criminal Justice 2	2		教授	四方 光
特殊研究3(犯罪学・刑事政策)	Criminology and Criminal Justice 3	2		教授	四方 光
特殊研究4(犯罪学・刑事政策)	Criminology and Criminal Justice 4	2		教授	四方 光
特殊研究1(法史学)	Legal History 1	2		教授	赤城 美恵子
特殊研究2(法史学)	Legal History 2	2		教授	赤城 美恵子
特殊研究3(法史学)	Legal History 3	2		教授	赤城 美恵子
特殊研究4(法史学)	Legal History 4	2		教授	赤城 美恵子
特殊研究1(法哲学)	Philosophy of Law 1	2		教授	石山 文彦
特殊研究2(法哲学)	Philosophy of Law 2	2		教授	石山 文彦
特殊研究3(法哲学)	Philosophy of Law 3	2		教授	石山 文彦
特殊研究4(法哲学)	Philosophy of Law 4	2		教授	石山 文彦

専攻科目（国際企業関係法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究1(国際関係法)	International Relations Law 1	2		教授	宮野 洋一
特殊研究2(国際関係法)	International Relations Law 2	2		教授	宮野 洋一
特殊研究3(国際関係法)	International Relations Law 3	2		教授	宮野 洋一
特殊研究4(国際関係法)	International Relations Law 4	2		教授	宮野 洋一

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究1(国際関係法)	International Relations Law 1	2		教授	小坂田 裕子
特殊研究2(国際関係法)	International Relations Law 2	2		教授	小坂田 裕子
特殊研究3(国際関係法)	International Relations Law 3	2		教授	小坂田 裕子
特殊研究4(国際関係法)	International Relations Law 4	2		教授	小坂田 裕子
特殊研究1(競争法)	Anti-monopoly Law 1	2		教授	西村 暢史
特殊研究2(競争法)	Anti-monopoly Law 2	2		教授	西村 暢史
特殊研究3(競争法)	Anti-monopoly Law 3	2		教授	西村 暢史
特殊研究4(競争法)	Anti-monopoly Law 4	2		教授	西村 暢史
特殊研究1(国際取引法)	International Business Transaction Law 1	2		教授	金 彦叔
特殊研究2(国際取引法)	International Business Transaction Law 2	2		教授	金 彦叔
特殊研究3(国際取引法)	International Business Transaction Law 3	2		教授	金 彦叔
特殊研究4(国際取引法)	International Business Transaction Law 4	2		教授	金 彦叔
特殊研究1(国際私法)	Conflict of Laws 1	2		教授	佐藤 文彦
特殊研究2(国際私法)	Conflict of Laws 2	2		教授	佐藤 文彦
特殊研究3(国際私法)	Conflict of Laws 3	2		教授	佐藤 文彦
特殊研究4(国際私法)	Conflict of Laws 4	2		教授	佐藤 文彦
特殊研究1(国際経済法)	International Economic Law 1	2		教授	檜崎 みどり
特殊研究2(国際経済法)	International Economic Law 2	2		教授	檜崎 みどり
特殊研究3(国際経済法)	International Economic Law 3	2		教授	檜崎 みどり
特殊研究4(国際経済法)	International Economic Law 4	2		教授	檜崎 みどり
特殊研究1(知的財産法)	Intellectual Property Law 1	2		教授	堀江 亜以子
特殊研究2(知的財産法)	Intellectual Property Law 2	2		教授	堀江 亜以子
特殊研究3(知的財産法)	Intellectual Property Law 3	2		教授	堀江 亜以子
特殊研究4(知的財産法)	Intellectual Property Law 4	2		教授	堀江 亜以子
特殊研究1(英米契約法)	Anglo-American Contract Law 1	2		教授	北井 辰弥
特殊研究2(英米契約法)	Anglo-American Contract Law 2	2		教授	北井 辰弥
特殊研究3(英米契約法)	Anglo-American Contract Law 3	2		教授	北井 辰弥
特殊研究4(英米契約法)	Anglo-American Contract Law 4	2		教授	北井 辰弥
特殊研究1(情報法)	Law & Information Technology 1	2		教授	佐藤 信行
特殊研究2(情報法)	Law & Information Technology 2	2		教授	佐藤 信行
特殊研究3(情報法)	Law & Information Technology 3	2		教授	佐藤 信行
特殊研究4(情報法)	Law & Information Technology 4	2		教授	佐藤 信行
特殊研究1(国際政治経済)	International Business 1	2		教授	安藤 浩一
特殊研究2(国際政治経済)	International Business 2	2		教授	安藤 浩一
特殊研究3(国際政治経済)	International Business 3	2		教授	安藤 浩一
特殊研究4(国際政治経済)	International Business 4	2		教授	安藤 浩一
特殊研究1(国際政治経済)	International Business 1	2		教授	國枝 繁樹
特殊研究2(国際政治経済)	International Business 2	2		教授	國枝 繁樹
特殊研究3(国際政治経済)	International Business 3	2		教授	國枝 繁樹
特殊研究4(国際政治経済)	International Business 4	2		教授	國枝 繁樹

専攻科目（公法・民事法・刑事法・国際企業関係法専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊演習(法学系)	Special Seminar (Law)	2		教授	●鈴木博人、遠藤研一郎、佐藤信行、橋本基弘、秦公正、柳川重規

専攻科目（政治学専攻）

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究1(政治学)	Political Science 1	2		教授	中島 康予
特殊研究2(政治学)	Political Science 2	2		教授	中島 康予
特殊研究3(政治学)	Political Science 3	2		教授	中島 康予
特殊研究4(政治学)	Political Science 4	2		教授	中島 康予
特殊研究1(政治学)	Political Science 1	2		教授	山崎 望
特殊研究2(政治学)	Political Science 2	2		教授	山崎 望
特殊研究3(政治学)	Political Science 3	2		教授	山崎 望
特殊研究4(政治学)	Political Science 4	2		教授	山崎 望
特殊研究1(国際政治学)	International Politics 1	2		教授	玉置 敦彦
特殊研究2(国際政治学)	International Politics 2	2		教授	玉置 敦彦
特殊研究3(国際政治学)	International Politics 3	2		教授	玉置 敦彦
特殊研究4(国際政治学)	International Politics 4	2		教授	玉置 敦彦
特殊研究1(中国政治)	Chinese Politics 1	2			休講
特殊研究2(中国政治)	Chinese Politics 2	2			休講
特殊研究3(中国政治)	Chinese Politics 3	2			休講

授業科目名	Subject	単位	英語 開講	教員身分	担当教員
特殊研究4(中国政治)	Chinese Politics 4	2			休講
特殊研究1(政治過程論)	Political Process 1	2		教授	宮本 太郎
特殊研究2(政治過程論)	Political Process 2	2		教授	宮本 太郎
特殊研究3(政治過程論)	Political Process 3	2		教授	宮本 太郎
特殊研究4(政治過程論)	Political Process 4	2		教授	宮本 太郎
特殊研究1(比較政治学)	Comparative Politics 1	2			休講
特殊研究2(比較政治学)	Comparative Politics 2	2			休講
特殊研究3(比較政治学)	Comparative Politics 3	2			休講
特殊研究4(比較政治学)	Comparative Politics 4	2			休講
特殊研究1(政治史)	Political Science 1	2		教授	古賀 光生
特殊研究2(政治史)	Political Science 2	2		教授	古賀 光生
特殊研究3(政治史)	Political Science 3	2		教授	古賀 光生
特殊研究4(政治史)	Political Science 4	2		教授	古賀 光生
特殊研究1(政治史)	Political History 1	2		教授	中北 浩爾
特殊研究2(政治史)	Political History 2	2		教授	中北 浩爾
特殊研究3(政治史)	Political History 3	2		教授	中北 浩爾
特殊研究4(政治史)	Political History 4	2		教授	中北 浩爾
特殊研究1(日本政治史)	Japanese Political History 1	2			休講
特殊研究2(日本政治史)	Japanese Political History 2	2			休講
特殊研究3(日本政治史)	Japanese Political History 3	2			休講
特殊研究4(日本政治史)	Japanese Political History 4	2			休講
特殊研究1(国際政治史)	International Political History 1	2		教授	宮城 大蔵
特殊研究2(国際政治史)	International Political History 2	2		教授	宮城 大蔵
特殊研究3(国際政治史)	International Political History 3	2		教授	宮城 大蔵
特殊研究4(国際政治史)	International Political History 4	2		教授	宮城 大蔵
特殊研究1(西洋政治史)	Occidental Political History 1	2			休講
特殊研究2(西洋政治史)	Occidental Political History 2	2			休講
特殊研究3(西洋政治史)	Occidental Political History 3	2			休講
特殊研究4(西洋政治史)	Occidental Political History 4	2			休講
特殊研究1(政治思想史)	History of Political Thought 1	2		教授	青木 裕子
特殊研究2(政治思想史)	History of Political Thought 2	2		教授	青木 裕子
特殊研究3(政治思想史)	History of Political Thought 3	2		教授	青木 裕子
特殊研究4(政治思想史)	History of Political Thought 4	2		教授	青木 裕子
特殊研究1(日本政治思想史)	Japanese Political History 1	2			休講
特殊研究2(日本政治思想史)	Japanese Political History 2	2			休講
特殊研究3(日本政治思想史)	Japanese Political History 3	2			休講
特殊研究4(日本政治思想史)	Japanese Political History 4	2			休講
特殊研究1(政治社会学)	Political Sociology 1	2			休講
特殊研究2(政治社会学)	Political Sociology 2	2			休講
特殊研究3(政治社会学)	Political Sociology 3	2			休講
特殊研究4(政治社会学)	Political Sociology 4	2			休講
特殊研究1(コミュニケーション論)	Communication Studies 1	2		教授	高橋 徹
特殊研究2(コミュニケーション論)	Communication Studies 2	2		教授	高橋 徹
特殊研究3(コミュニケーション論)	Communication Studies 3	2		教授	高橋 徹
特殊研究4(コミュニケーション論)	Communication Studies 4	2		教授	高橋 徹
特殊研究1(地域政治論)	Regional Politics 1	2		教授	礪崎 初仁
特殊研究2(地域政治論)	Regional Politics 2	2		教授	礪崎 初仁
特殊研究3(地域政治論)	Regional Politics 3	2		教授	礪崎 初仁
特殊研究4(地域政治論)	Regional Politics 4	2		教授	礪崎 初仁
特殊研究1(行政学)	Public Administration 1	2		教授	秋吉 貴雄
特殊研究2(行政学)	Public Administration 2	2		教授	秋吉 貴雄
特殊研究3(行政学)	Public Administration 3	2		教授	秋吉 貴雄
特殊研究4(行政学)	Public Administration 4	2		教授	秋吉 貴雄
特殊研究1(行政学)	Public Administration 1	2		教授	工藤 裕子
特殊研究2(行政学)	Public Administration 2	2		教授	工藤 裕子
特殊研究3(行政学)	Public Administration 3	2		教授	工藤 裕子
特殊研究4(行政学)	Public Administration 4	2		教授	工藤 裕子
特殊研究1(行政学)	Public Administration 1	2		教授	武智 秀之
特殊研究2(行政学)	Public Administration 2	2		教授	武智 秀之
特殊研究3(行政学)	Public Administration 3	2		教授	武智 秀之
特殊研究4(行政学)	Public Administration 4	2		教授	武智 秀之
特殊演習(政治学系)	Special Seminar (Political Science)	2		教授	●秋吉貴雄、青木裕子、礪崎初仁、 工藤裕子、古賀光生、武智秀之、中 北浩爾、中島康予、宮城大蔵、宮本 太郎、山崎望

2. 法学研究科の学位審査に関する取扱要領

■法学研究科修士学位論文審査、及び最終試験に関する取扱要領

中央大学大学院学則第6章第3節、及び中央大学学位規則に基づき、修士学位論文審査、及び最終試験について、以下の通り取り扱う。

なお、修士学位の授与決定は、修士学位論文審査の評価、及び最終試験の評価について、それぞれ合格評価以上の判定を受けるとともに、所要の単位修得がなければならない。

1. 修士学位論文審査について

修士学位論文の審査は、学位授与方針を踏まえて、以下の各観点について、修士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。その評価は、以下の各観点に対する審査結果を踏まえて、総合的に判定し、以下の基準により、S（100点～90点）、A（89点～80点）、B（79点～70点）、C（69点～60点）を合格とし、E（59点以下）を不合格とする。

（評価の観点）

- （1）問題意識の適切性・独自性
- （2）研究方法の適切性
- （3）論文構成の適切性・明確性
- （4）結論の妥当性・独自性
- （5）先行研究に対する検討度
- （6）専門用語の理解度とその使用の適切性
- （7）註・参考文献の提示方法の適切性
- （8）データの信頼性、図表の正確性・適切性
- （9）論文の学問的・社会的意義

（評価の基準）

評価の各観点に照らして、

- S : 修士学位論文として極めて優れている
A : 修士学位論文として優れている
B : 修士学位論文として十分な水準を有している
C : 修士学位論文として必要最低限の水準を有している
E : 修士学位論文としての水準を有していない

2. 最終試験について

最終試験は、原則として口述試験にて行う。以下の各観点について、修士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。その評価は、学位授与方針を踏まえて、修士学位論文審査結果を基礎評価としながら、以下の各観点に対する審査結果を踏まえて、総合的に判定し、S（100点～90点）、A（89点～80点）、B（79点～70点）、C（69点～60点）を合格とし、E（59点以下）を不合格とする。

（評価の観点）

- （1）修士学位論文に関連する知識
- （2）専門分野に関連する知識
- （3）自身の研究に関する学問的・社会的意義
- （4）試問に対して明解かつ論理的に回答しているかどうか

（評価の基準）

評価の各観点に照らして、

- S : 修士学位を授与するに極めて優れた水準にある
A : 修士学位を授与するに優れた水準にある

- B : 修士学位を授与するに十分な水準にある
- C : 修士学位を授与するに必要な最低限の水準を有している
- E : 修士学位を授与するに必要な水準に達していない

なお、最終試験は、修士学位論文審査により判定された評価結果を上限評価として評価する。

3. 評価結果の取扱いについて

- 1) 修士学位論文審査の評価結果、及び最終試験の評価結果については、成績原簿、及び成績証明書に記載する。
- 2) 修士学位論文審査に関する『法学研究科修士学位論文審査報告書』、及び最終試験に関する『法学研究科博士前期課程最終試験報告書』は、論文審査及び最終試験を受けた当該学生から請求がある場合、本人に関する報告書に限り開示する。

4. 評価結果に関する問い合わせについて

修士学位論文の審査結果、及び最終試験の評価結果に関する問い合わせは、「成績評価問い合わせに関する取扱要領」を準用する。

- 1) 問い合わせは、成績証明書が交付される学位授与式日より起算して2週間以内に「審査結果問い合わせ書」に基づき、自身の審査結果について、問い合わせることができる。なお、不合格者は、修了者発表日から起算する。
- 2) 問い合わせの結果、評価結果に変更が生じたときは、研究科委員会において審議・決定する。

5. その他

- 1) この取扱要領に定めのない事項については、研究科委員会において審議し、決定する。

附 則

(施行期日)

- 1 この取扱要領は、2015年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この取扱要領は、2022年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 改正後の修士論文及び最終試験の評価基準は、2022年度入学生から適用することとし、2021年度入学生はなお従前の例による。

■法学研究科博士学位論文審査、及び最終試験に関する取扱要領

中央大学大学院学則第6章第3節、及び中央大学学位規則に基づき、課程による者の博士学位論文審査、及び最終試験について、以下の通り取り扱う。

なお、博士学位の授与決定は、博士学位論文審査の評価、及び最終試験の評価について、それぞれ合格の判定を受けるとともに、所要の単位修得がなければならない。

1. 博士学位論文審査について

博士学位論文の評価は、学位授与方針を踏まえて、以下の各観点について、博士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。その評価は、以下の各観点に対する審査結果を踏まえて、総合的に判定し、合格、または不合格を判定する。

(評価の観点)

- (1) 問題意識の適切性・独自性

- (2) 研究方法の適切性
- (3) 論文構成の適切性・明確性
- (4) 結論の妥当性・独自性
- (5) 先行研究に対する検討度
- (6) 専門用語の理解度とその使用の適切性
- (7) 註・参考文献の提示方法の適切性
- (8) データの信頼性、図表の正確性・適切性
- (9) 論文の学問的・社会的意義

2. 最終試験について

最終試験は、原則として口述試験にて行う。以下の各観点について、博士学位を授与するに十分な水準にあるかどうかを審査する。その評価は、学位授与方針を踏まえて、博士学位論文審査結果を基礎評価としながら、以下の各観点に対する審査結果を踏まえて、総合的に判定し、合格、または不合格を判定する。

(評価の観点)

- (1) 博士学位論文に関連する知識
- (2) 専門分野に関連する知識
- (3) 自身の研究に関する学問的・社会的意義
- (4) 試問に対して明解かつ論理的に回答しているかどうか

3. 評価結果の取扱いについて

- 1) 博士学位論文審査結果、及び最終試験の評価結果については、成績原簿、及び成績証明書に記載する。
- 2) 博士学位論文審査に関する『法学研究科博士論文審査報告書』、及び最終試験に関する『最終試験の結果の報告書』は、論文審査及び最終試験を受けた当該学生から請求がある場合、本人に関する報告書に限り開示する。

4. 評価結果に関する問い合わせについて

博士学位論文審査の評価結果、及び最終試験の評価結果に関する問い合わせは、「成績評価問い合わせに関する取扱要領」を準用する。

- 1) 問い合わせは、学位授与式日より起算して2週間以内に「審査結果問い合わせ書」に基づき、自身の審査結果について、問い合わせることができる。なお、不合格者については、博士学位授与決定日から起算する。
- 2) 問い合わせの結果、評価結果に変更が生じたときは、研究科委員会において審議・決定する。

5. その他

- 1) この取扱要領に定めのない事項については、研究科委員会において審議し、決定する。
- 2) この取扱要領は、2015年4月1日から施行する。

3. 法学研究科の学位授与方針に基づく知識・能力の到達度評価表

到達度評価表は、ディプロマ・ポリシーと学位審査基準との連関を示すものです。

■法学研究科博士前期課程

学位授与方針に示す博士前期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力

DP1	【広い視野と複眼的な視点】 グローバル化した現代社会のなかで、複雑化した社会現象や諸問題を把握するために、広い視野と複眼的な視点から法学・政治学及びその関連諸分野の専門知識を生かすことができる。
DP2	【実証性と思考力】 複雑な社会現象を読み解くために、実証的に分析し、かつ、論理的・批判的に思考することができる。
DP3	【比較研究や外国語理解能力】 国境を越えた問題の共有や比較研究という視点から、法学・政治学及びその関連諸分野に関する外国語の文献等から必要な情報を得ることができる。
DP4	【課題発見と構想力】 現代社会が抱える諸問題や諸課題を発見し、その解決案を修士論文相当の論文という形で提示することができる。
DP5	【課題解決力とプレゼンテーション力】 指導教授の指導のもとで、各専門分野における基本とされる研究手法や考え方をいながら、自らが設定した課題を分析し、論理的かつ客観的にその解決策や結論が導き出すことができる。

到達度評価表

		学位授与方針に示す博士前期課程を 修了するにあたって備えるべき知識・能力				
		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
修士論文 審査項目	(1) 問題意識の適切性・独自性				○	○
	(2) 研究方法の適切性		○	○	○	○
	(3) 論文構成の適切性・明確性		○		○	○
	(4) 結論の妥当性・独自性	○			○	○
	(5) 先行研究に対する検討度	○	○	○	○	○
	(6) 専門用語の理解度とその使用の適切性	○		○		○
	(7) 註・参考文献の提示方法の適切性			○		○
	(8) データの信頼性、図表の正確性・適切性		○		○	○
	(9) 論文の学問的・社会的意義				○	
最終試験 審査項目	(1) 修士学位論文に関連する知識	○		○	○	
	(2) 専門分野に関連する知識	○		○		
	(3) 自身の研究に関する学問的・社会的意義				○	○
	(4) 試問に対して明解かつ論理的に回答しているか	○	○	○	○	○

■法学研究科博士後期課程

学位授与方針に示す博士後期課程を修了するにあたって備えるべき知識・能力

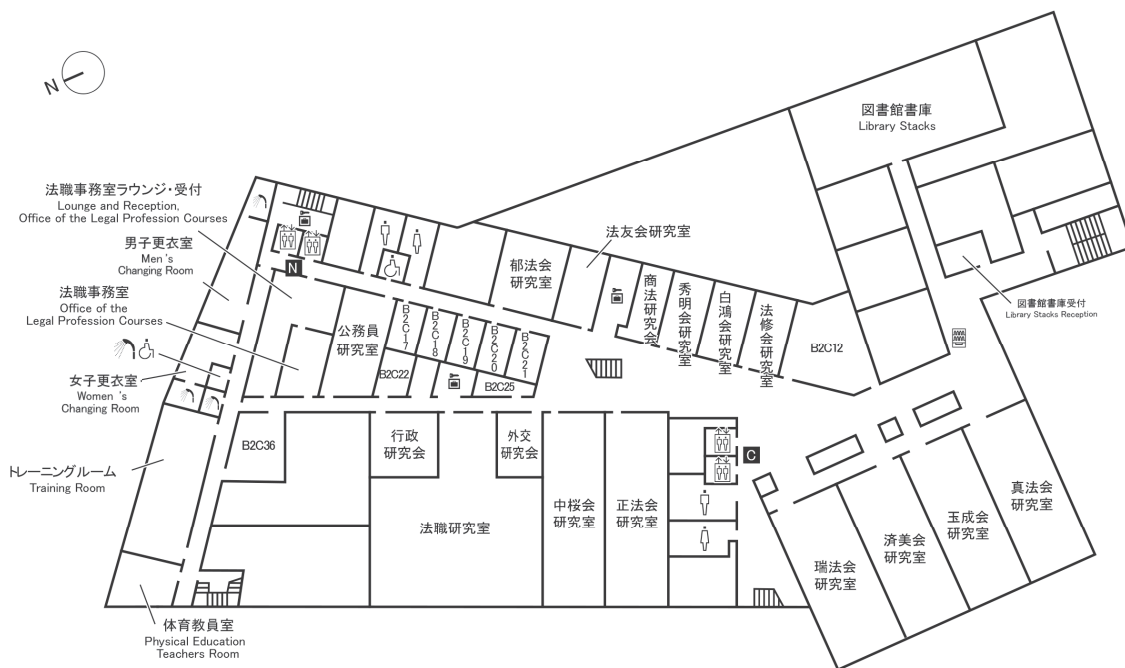
D P 1	【広い視野と複眼的な視点】 グローバル化した現代社会のなかで、複雑化した社会現象や諸問題を把握するために、広い視野と複眼的な視点から法学・政治学及びその関連諸分野の専門知識を独自の視点を加えながら高度に生かすことができる。
D P 2	【実証性と思考力】 複雑な社会現象を読み解くために、実証的に分析し、論理的・批判的に思考することができる。
D P 3	【比較研究や外国語理解能力】 国境を越えた問題の共有や比較研究という視点から、法学・政治学及びその関連諸分野に関する外国語の文献等を高度に読みこなし、精緻に理解することができる。
D P 4	【課題発見と構想力】 現代社会が抱える諸問題や諸課題を発見し、その解決案を博士論文相当の論文という形で提示することができる。
D P 5	【自立的研究遂行力】 博士前期課程において専門分野における研究手法や考え方を既に修得していることを前提に、自らの研究課題が有する学問的意義と社会性を意識しながら、自らの学説を提起すること等により自立的に研究を遂行できる。

到達度評価表

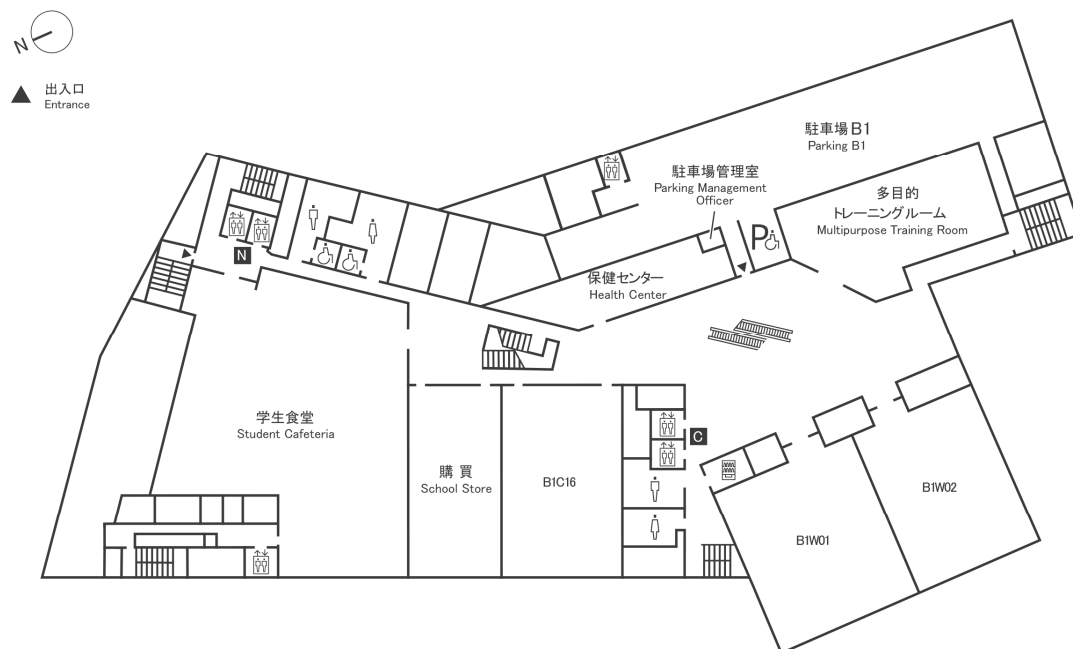
		学位授与方針に示す博士前期課程を 修了するにあたって備えるべき知識・能力				
		D P 1	D P 2	D P 3	D P 4	D P 5
博士論文 審査項目	(1) 問題意識の適切性・独自性				○	○
	(2) 研究方法の適切性		○	○	○	○
	(3) 論文構成の適切性・明確性		○		○	○
	(4) 結論の妥当性・独自性	○			○	○
	(5) 先行研究に対する検討度	○	○	○	○	○
	(6) 専門用語の理解度とその使用の適切性	○		○		○
	(7) 註・参考文献の提示方法の適切性			○	○	○
	(8) データの信頼性、図表の正確性・適切性		○		○	○
	(9) 論文の学問的・社会的意義				○	○
最終試験 審査項目	(1) 博士学位論文に関連する知識	○		○	○	○
	(2) 専門分野に関連する知識	○		○		○
	(3) 自身の研究に関する学問的・社会的意義	○			○	○
	(4) 試問に対して明解かつ論理的に回答しているか	○	○	○	○	○

茗荷谷キャンパス フロアガイド

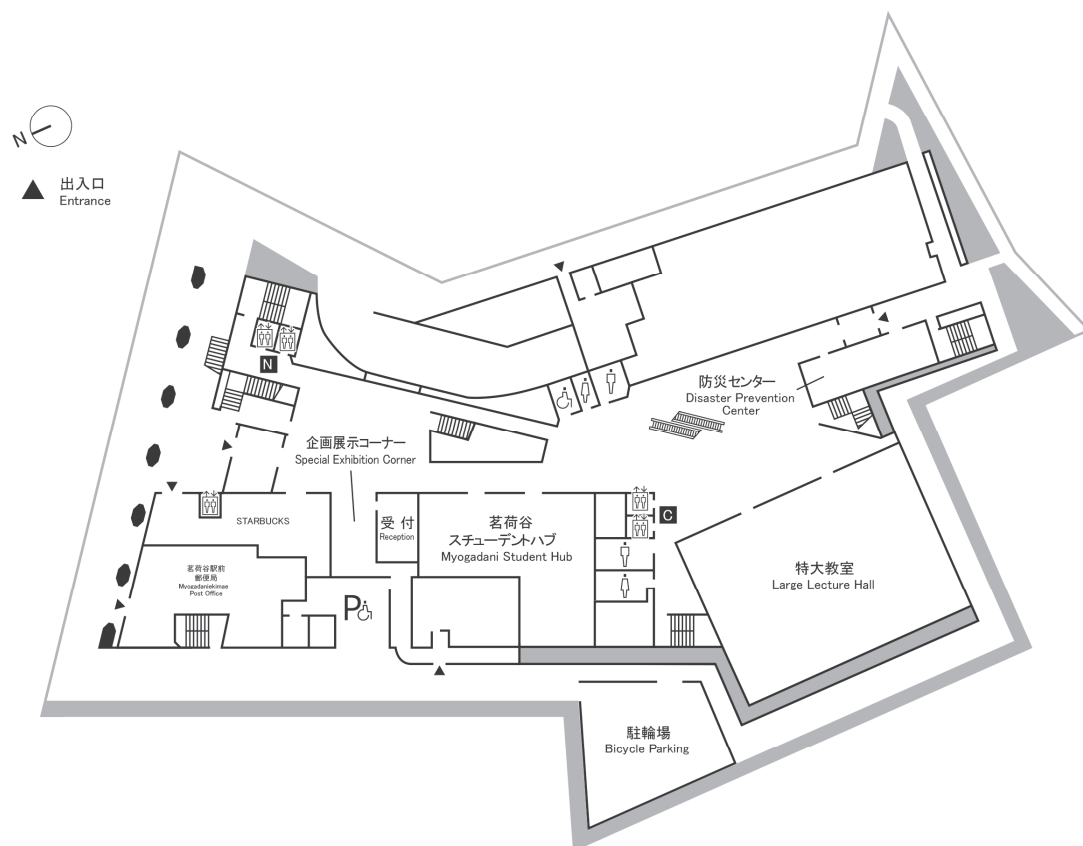
B 2



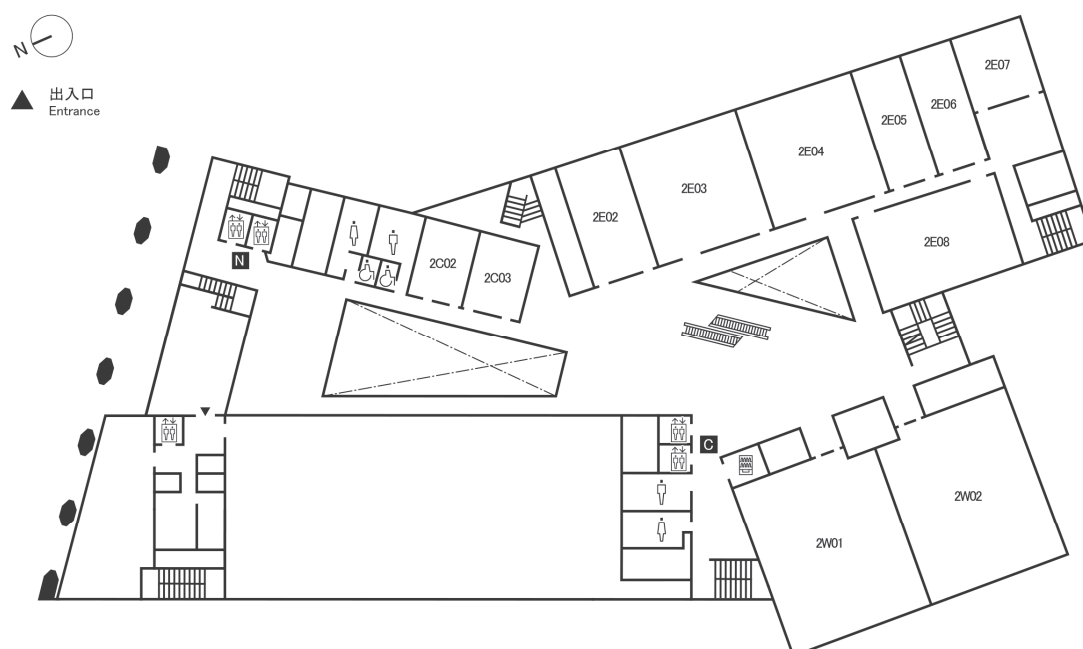
B 1



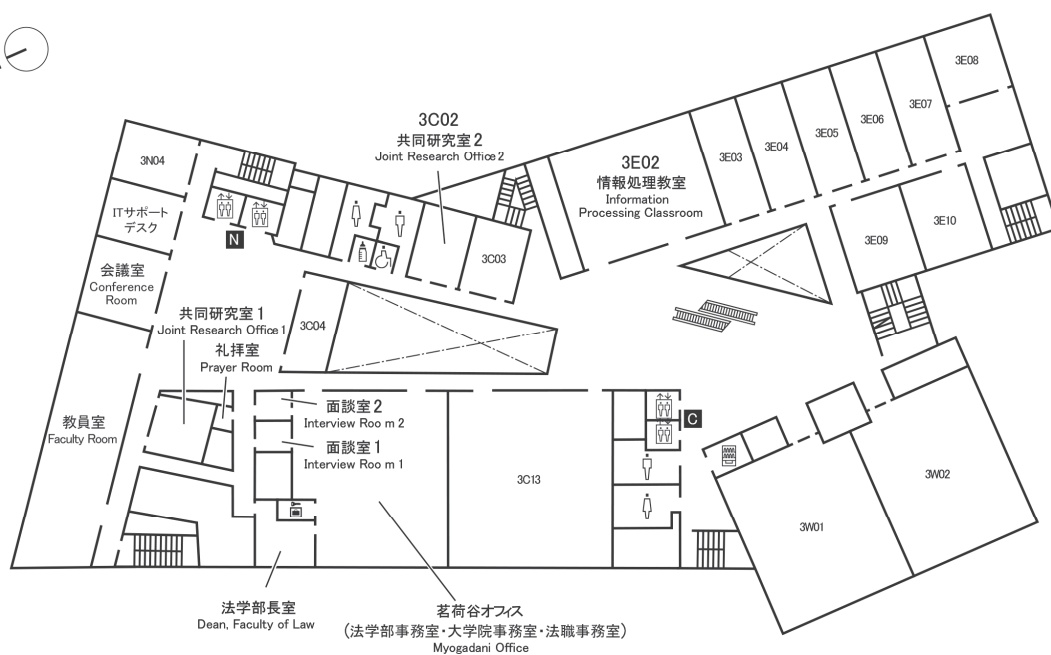
1 階



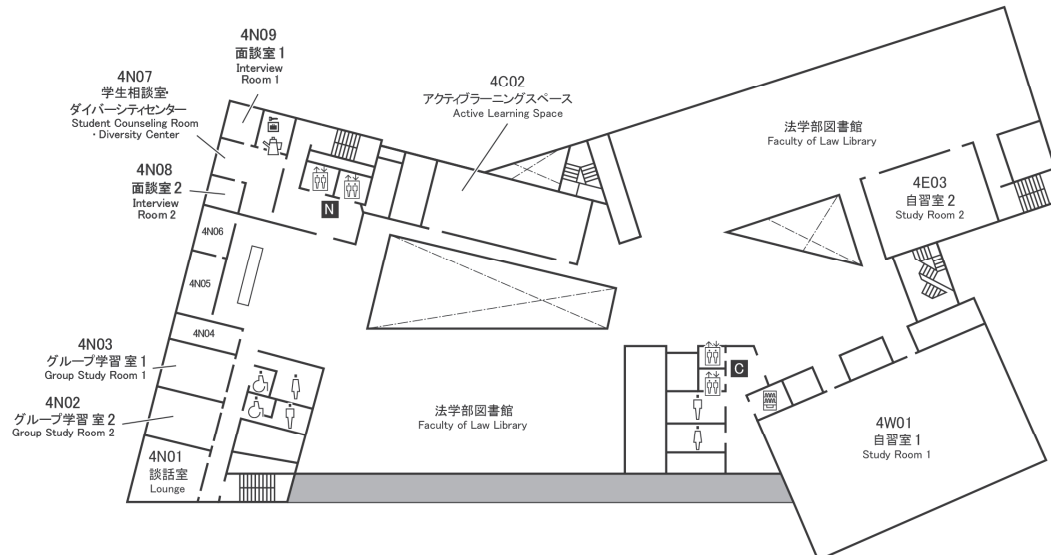
2 階



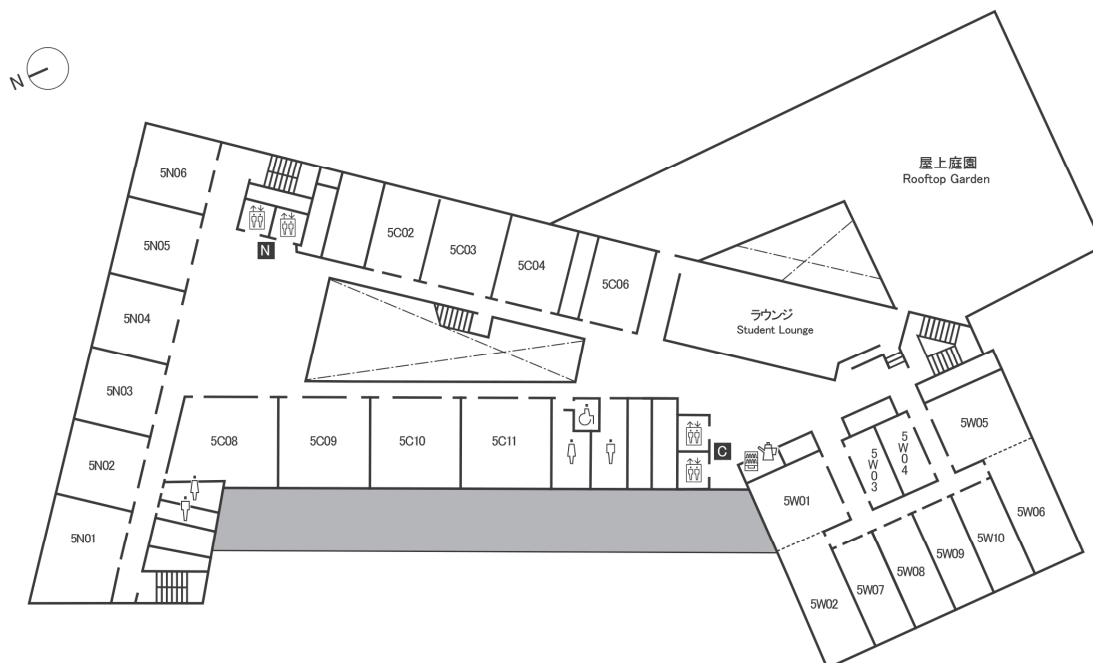
3階



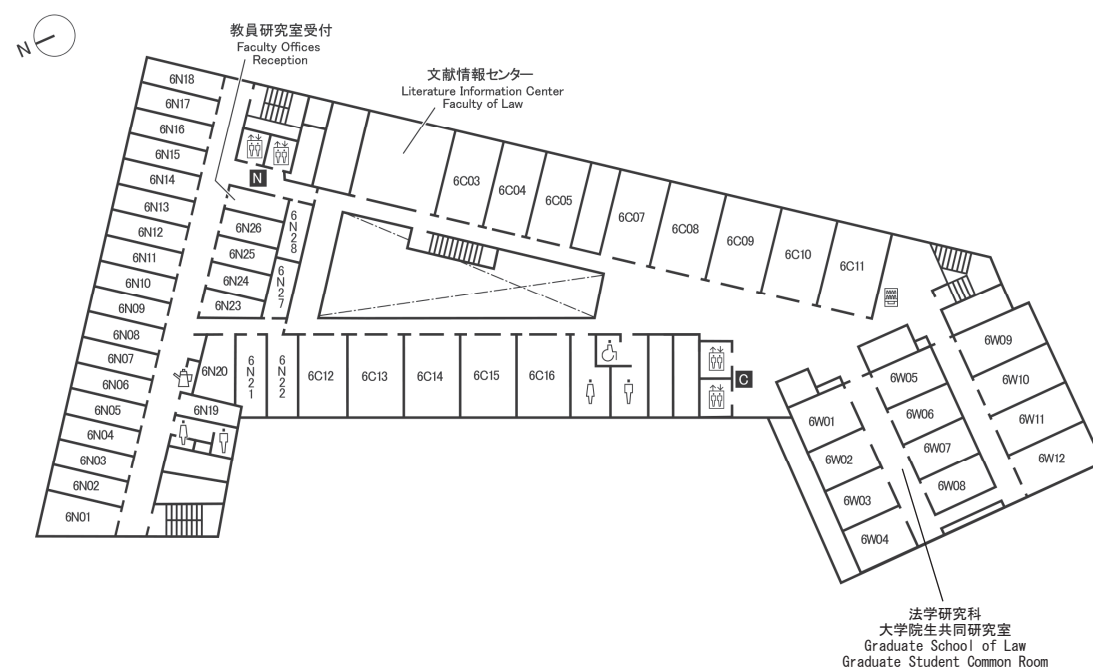
4階



5階



6階



緊急時の避難について

災害その他緊急の事態が発生した場合は、次のように行動してください。

(1) 緊急事態が発生した場合は、すべて大学から緊急放送でお知らせしますので、指示に従って冷静に行動してください。

(2) 大地震の際の行動マニュアル

I. 大地震が起きた場合の基本行動

- 地震の主震動は1分～2分程度であるため、落ち着いて行動する。
- 余震があることも頭に入れておく。
- 衣類・持ち物等で頭を覆い、落下物（黒板・モニター・蛍光灯等）や転倒物から身を守る。
- ドア付近の人はドアを開け、出口を確保する。

II. 避難する場合の基本行動

【屋内から屋外への避難】

- ① 出口に殺到しないで整然と避難する。
- ② 身体障害者や負傷者がいる場合は、周りの学生とサポートをする。
- ③ 停電した場合、誘導灯を目印に避難する。
- ④ 避難には、必ず階段を使用する。その際には、姿勢を低く保つ。
- ⑤ ドアを開放したまま避難する。ただし、火災が発生し消火不能の場合はドアを閉めて避難する。
- ⑥ 煙が発生したら煙を吸わないよう、ハンカチ等を口と鼻にあて、姿勢を低くして避難する。

【屋外から避難場所への避難】

- ① 衣類や持ち物で頭を覆い、落下物から身を守る。
- ② 窓ガラス・外壁・看板等の落下物に注意する。
- ③ 地面の亀裂や陥没、隆起に注意する。

多摩キャンパス

避難場所	号館、棟別
桜広場	1号館、2号館、中央図書館、8号館、9号館、10号館、11号館、ヒルトップ'78
ラグビー場	3号館、4号館、第1体育館、サークル棟別棟(1)、Cスクエア、グリーンテラス、弓道場、馬房、グローバル館、FOREST GATEWAY CHUO、国際教育寮
陸上競技場	5号館、6号館、7号館、炎の塔、第2体育館、サークル棟別棟(2)(3)

※各号館・各棟に避難場所が掲示されていますので、ご確認ください。

茗荷谷キャンパス

地震等の災害により停電が発生し、帰宅困難なケースの構内一時待機場所は以下となります。

1 階：エントランスホール・茗荷谷スチューデントハブ

B1階：学生食堂・購買

※緊急放送でお知らせしますので、その指示に従ってください。

2025年3月

【中央大学 大学院事務室】

grad-tama-grp@g.chuo-u.ac.jp

法学研究科（茗荷谷キャンパス）

〒112-8631 東京都文京区大塚1-4-1

TEL. 03-5978-4143

経済学・商学・文学・総合政策研究科（多摩キャンパス）

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

TEL. 042-674-2613

CHUO UNIVERSITY

GRADUATE SCHOOLS

Courses catalog & Programs of study

2025-2026

Law